

MAY 2024



Quad Camera



Precision 60



PTZ 4K



SpeakerTrack 60



PTZ-12

カメラ ガイド

Cisco Quad Camera, Cisco TelePresence Precision 60, Cisco TelePresence SpeakerTrack 60, PTZ-12, および PTZ 4K カメラ用。



Cisco 製品をお選びいただきありがとうございます。
 ございます。

お使いの Cisco 製品は、長年にわたり安全かつ信頼できる操作を行えるよう設計されています。

このガイドでは、Quad Camera, Precision 60, SpeakerTrack 60, PTZ-12, および PTZ 4K カメラについて説明します。

ユーザーマニュアルの更新バージョンについては、定期的にシスコの Web サイトにアクセスしてご確認ください。

ユーザーマニュアルは次の URL から入手できます。

▶ <https://www.cisco.com/go/telepresence/docs>

▶ <https://www.cisco.com/go/room-docs>

本ガイドの使用方法

本書上部のメニューバーと目次の各項目には、すべてハイパーリンクが設定されています。クリックすると、そのトピックに移動します。

目次

はじめに	3	メイン カメラ	31
ユーザーマニュアルおよびソフトウェア	4	複数のカメラの追加	31
このガイドの対象となる製品	4	Codec Pro に複数のカメラを接続する	32
ユーザーマニュアル	4	メイン カメラ	32
ソフトウェア	4	HD-BNC コネクタを使用する	32
		複数のカメラの追加	32
物理インターフェイス	5	SX80 Codec に複数のカメラを接続する	33
Quad Camera	6	メインカメラ	33
Precision 60 Camera	7	アナログビデオ入力または DVI-I 入力を使用する	33
SpeakerTrack 60 カメラ	8	複数のカメラを追加する	33
PTZ-12カメラ	9	イーサネットスイッチに複数のカメラを接続する	34
PTZ 4K カメラ	10	複数のカメラを追加する	34
		ネットワークポート 1	34
		補助ネットワークポート	34
		Board Pro に PTZ 4K を接続する	35
		Room Bar Pro に PTZ 4K を接続する	36
コーデックへの接続	11	初期設定へのリセット	37
コーデックの互換性	12	Quad Camera	38
ソフトウェアの互換性	13	Precision 60 Camera	39
Codec EQ に Quad Camera を接続する	14	SpeakerTrack 60 Camera	40
Codec Pro に Quad Camera を接続する	15	デバイスの初期設定にリセットする	40
Codec Plus に Quad Camera を接続する	16	カメラの初期設定にリセットする	41
SX80 Codec に Quad Camera を接続する	17		
Codec EQ に Precision 60 を接続する	18	付録	42
Codec Pro に Precision 60 を接続する	19	技術仕様	43
Codec Plus に Precision 60 を接続する	20	Quad Camera	43
SX80 Codec に Precision 60 を接続する	21	Precision 60 Camera	44
Codec Pro に SpeakerTrack 60 を接続する	22	SpeakerTrack 60 Camera	45
Codec Plus に SpeakerTrack 60 を接続する	23	PTZ-12 Camera	46
SX80 Codec に SpeakerTrack 60 を接続する	24	PTZ 4K Camera	47
Codec Plus に PTZ-12 を接続する	25	お問い合わせ	48
Codec Pro に PTZ-12 を接続する	26		
SX80 Codec に PTZ-12 を接続する	27		
Codec EQ に PTZ 4K を接続する	28		
Codec Plus への PTZ 4K の接続	29		
Codec Pro への PTZ 4K の接続	30		
Codec EQ に複数のカメラを接続する	31		

第 1 章

はじめに

ユーザーマニュアルおよびソフトウェア

このガイドの対象となる製品

- Cisco Quad Camera
- Cisco TelePresence Precision 60 Camera
- Cisco TelePresence SpeakerTrack 60 カメラ
- Cisco PTZ-12 カメラ
- Cisco PTZ 4K カメラ

ユーザーマニュアル

このガイドでは、ビデオシステムにカメラを設置するために必要な情報を提供します。

ビデオシステムは、オンプレミスサービス(Cisco Unified Communications Manager, VCS)に登録するか、シスコのクラウドサービス(シスコ)に登録することができます。

シスコ Web サイトのドキュメント

シスコ Web サイトに定期的アクセスして、ガイドの最新バージョンを確認してください。

▶ <https://www.cisco.com/go/telepresence/docs>

▶ <https://www.cisco.com/go/room-docs>

オフィスやミーティングルームをビデオ会議用に整備する際のアイデアを得たり、ガイドラインを確認するには、Cisco Project Workplace をご覧ください。

▶ <https://www.cisco.com/go/projectworkplace>

ソフトウェア

カメラソフトウェアは、Precision 60, SpeakerTrack 60, および Quad Camera のコーデックを介して自動的にアップグレードされます。PTZ-12 および PTZ 4K カメラの場合、ソフトウェアアップグレードは適用されません。

詳細については、▶「[ソフトウェアの互換性](#)」の章を参照してください。

次のシスコ Web サイトからエンドポイント用のソフトウェアをダウンロードしてください。▶ <https://software.cisco.com/download/home>

ソフトウェアリリースノート(CE9)を読むことを推奨します。
▶ [Cisco Collaboration Endpoint Software 9](#)

第 2 章

物理インターフェイス

Quad Camera

ビデオ

- ・ HDMI 1 はメインビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。
- ・ 長いケーブルの場合は、EDID をサポートする HDMI エクステンダを使用する必要があります。エクステンダにより、SPA アドレスまたは EDID 情報が誤って変更されないようにする必要があります。エクステンダは、Codec Plus または Codec Pro で使用する場合は、ARC(オーディオリターンチャンネル)をサポートしている必要があります。
- ・ EDID がサポートされていない場合、次の設定を使用します。

[カメラ(Cameras)] > [カメラn(Camera n)] > [割り当てられたシリアル番号(AssignedSerialNumber)]

この設定は、カメラ ID をカメラのシリアル番号に関連付けることでカメラにカメラ ID を割り当てられるようにします。この設定はコーデックが初期設定にリセットされるまで維持されます。

電源

- ・ 電源定格: 12 V_{DC}, 5.83 A。
- ・ 必ず付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。

イーサネット

カメラ制御とソフトウェア アップグレードに使用します。

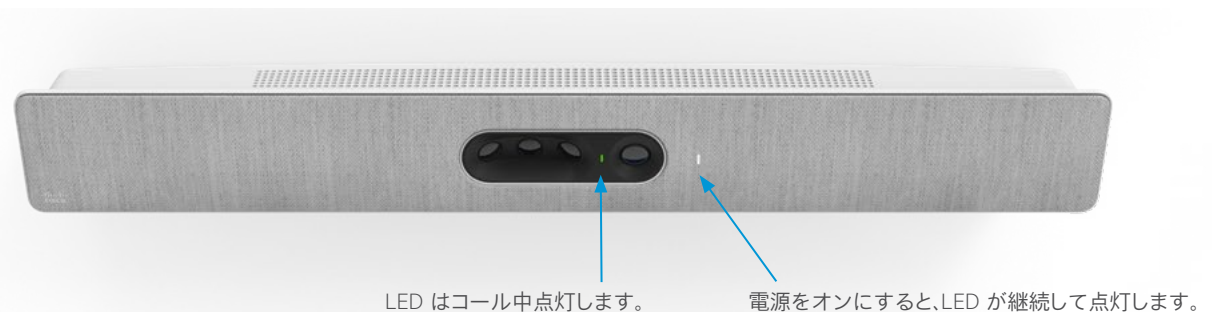
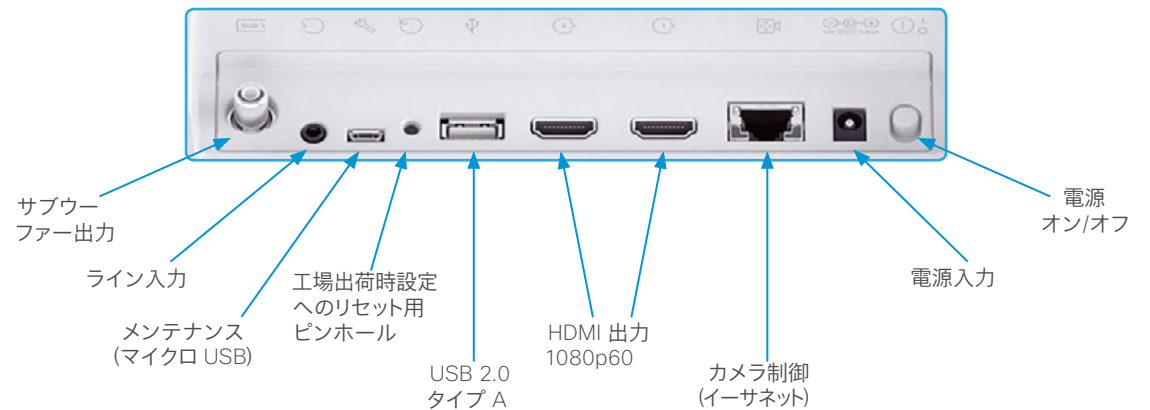
イーサネットケーブルのみを使用してください。Precision 60 Camera のイーサネットポートにシリアル VISCA ケーブルを接続しないでください。接続すると、カメラに重大な損傷が発生する可能性があります。

ケンジントンロック

ケンジントンロックを使用して、カメラの移動や盗難を防ぐことができます。

Quad Camera のセットアップの詳細については、次の設置ガイドを参照してください。

- ▶ [Cisco Room Kit EQ 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Room Kit Pro 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Room Kit Plus 設置ガイド](#)
- ▶ [Quad Camera を使用した Cisco TelePresence SX80 Integrator Package 設置ガイド](#)



Precision 60 Camera

ビデオ

- ・ HDMI はメインビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。
- ・ 3G-SDI はセカンダリビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。
- ・ 長いケーブルの場合は、EDID をサポートする HDMI エクステンダを使用する必要があります。エクステンダにより、SPA アドレスまたは EDID 情報が誤って変更されないようにする必要があります。
- ・ EDID がサポートされていない場合、次の設定を使用します。

[カメラ(Cameras)] > [カメラn(Camera n)] > [割り当てられたシリアル番号(AssignedSerialNumber)]

この設定は、カメラ ID をカメラのシリアル番号に関連付けることでカメラにカメラ ID を割り当てられるようにします。この設定はコーデックが初期設定にリセットされるまで維持されます。

電源

- ・ 電源定格: 12 V_{DC}, 3 A。
- ・ 必ず付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。

イーサネット

カメラ制御とソフトウェア アップグレードに使用します。

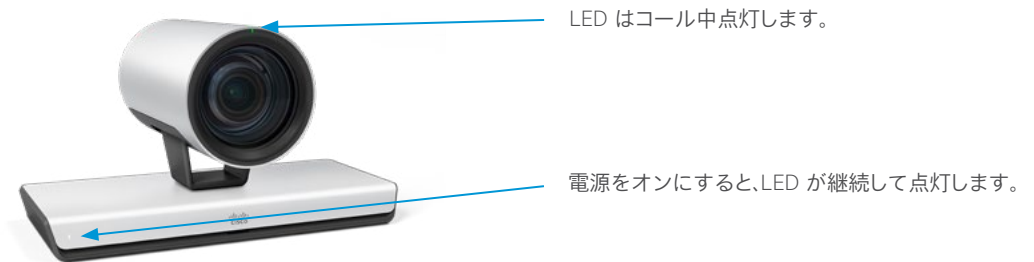
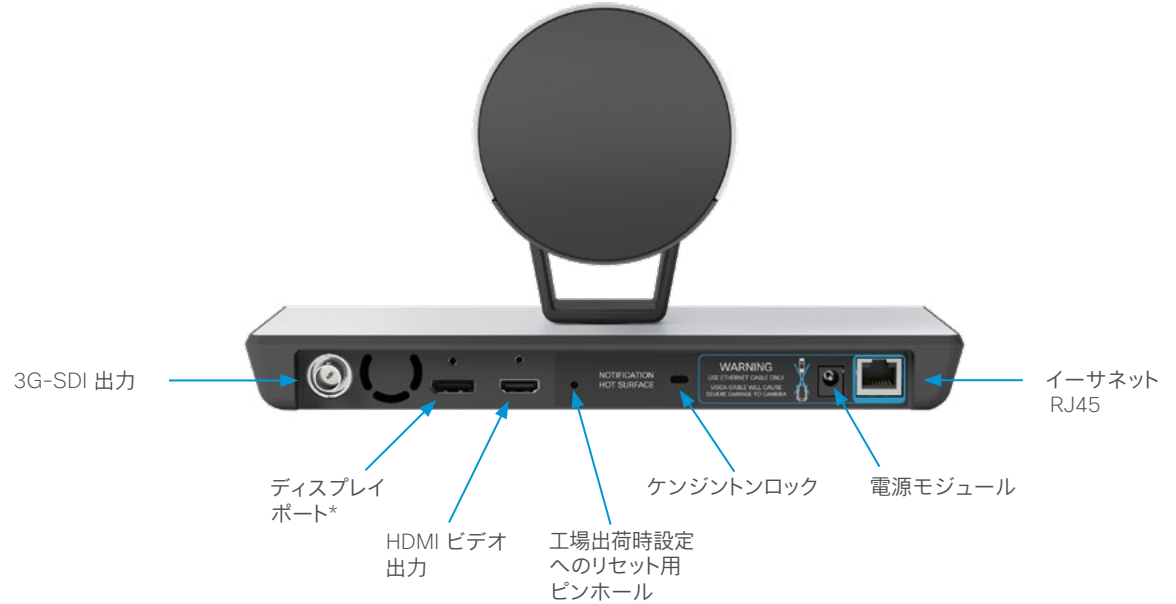
イーサネットケーブルのみを使用してください。Precision 60 Camera のイーサネットポートにシリアル VISCA ケーブルを接続しないでください。接続すると、カメラに重大な損傷が発生する可能性があります。

ケンジントンロック

ケンジントンロックを使用して、カメラの移動や盗難を防ぐことができます。

Precision 60 のセットアップの詳細については、次の設置ガイドを参照してください。

- ▶ [Cisco Room Kit Plus Precision 60 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Room Kit Pro Precision 60 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco TelePresence SX80 設置ガイド](#)



* 未使用

SpeakerTrack 60 カメラ

ビデオ

- カメラからの 2 本の HDMI ケーブル。

電源

- 電源定格: 12 V_{DC}、6.5 A。
- 必ず付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。
- カメラへの電源出力(内部接続)。

イーサネット

内部のカメラ制御の接続に 2 つのイーサネット ポートが使用されます。3 番目のコネクタはコーデックの接続に使用されます。



イーサネットケーブルのみを使用してください。SpeakerTrack 60 カメラのイーサネットポートにシリアル VISCA ケーブルを接続しないでください。接続すると、カメラに重大な損傷が発生する可能性があります。

マイクコネクタ

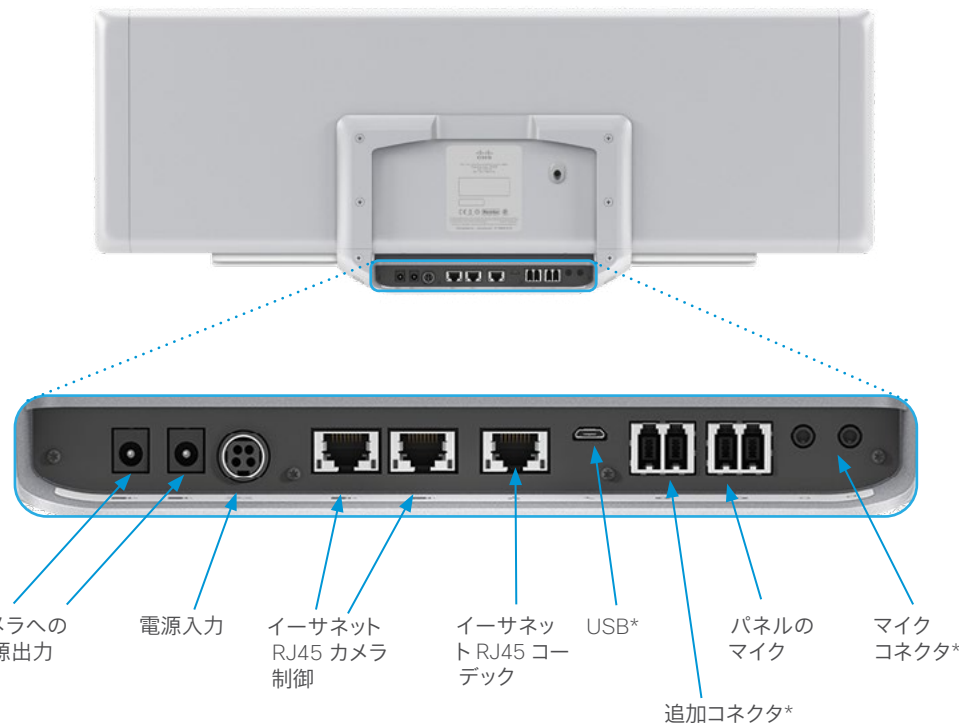
右側のセットは、マイクパネルへの内部接続に使用されます。コネクタの左側のセットは未使用です。

ケンジントンロック

ケンジントンロックを使用して、カメラの移動や盗難を防ぐことができます。

SpeakerTrack 60 のセットアップの詳細については、次の設置ガイドを参照してください。

- ▶ [Cisco TelePresence SpeakerTrack 60 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Codec Pro 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco TelePresence SX80 設置ガイド](#)



* 未使用

PTZ-12 カメラ

ビデオ

- ・ HDMI はメインビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。

電源

- ・ 電源定格: 12 V_{DC}、1.4 A。
- ・ 必ず付属のケーブルと電源アダプター(12V_{DC}、JEITA type4)を使用してください。他の AC 電源アダプターは使用しないでください。

イーサネット

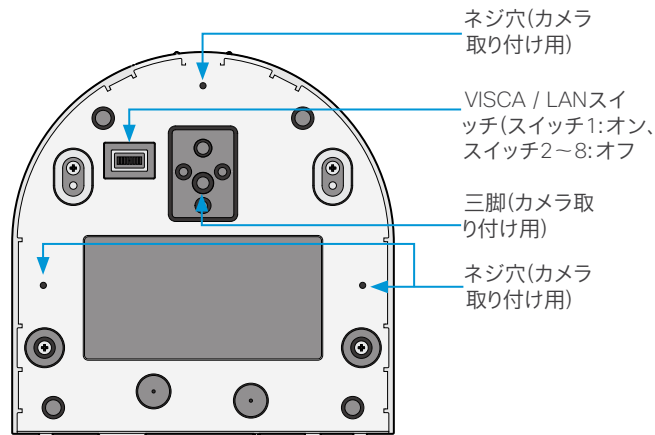
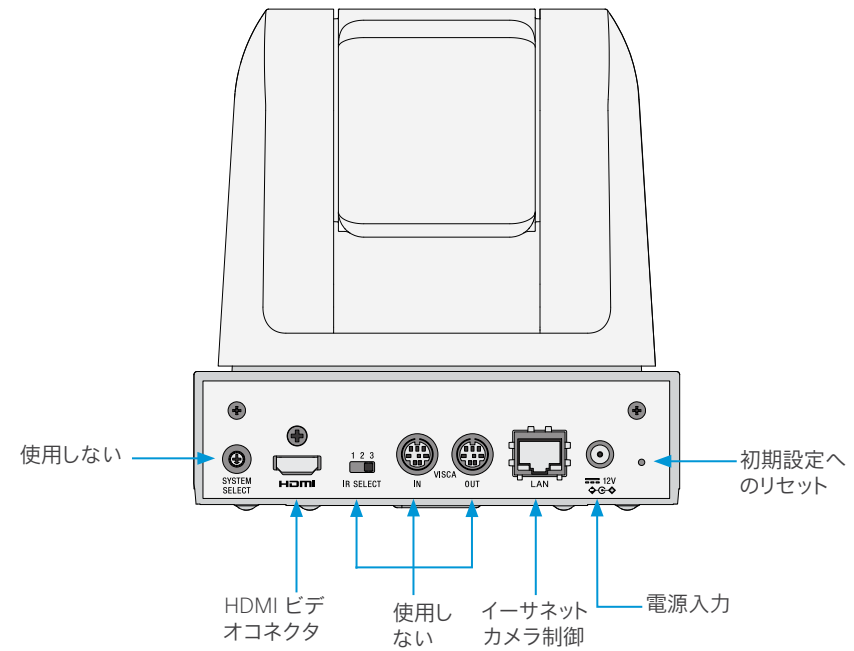
カメラ制御に使用します。

初期設定へのリセット

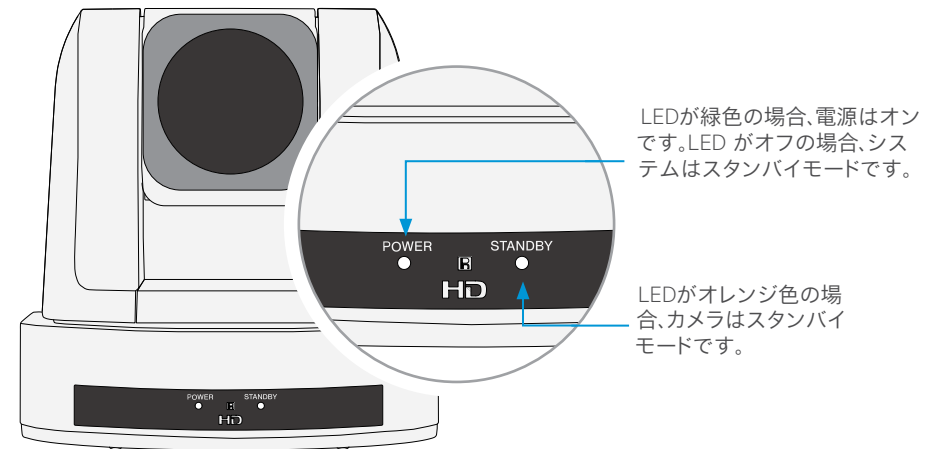
初期設定へのリセットは、システム管理者が行うか、シスコのテクニカル サポートにお問い合わせいただいで行う必要があります。

PTZ-12 の設定詳細については、

▶ [Cisco Room Kit Plus PTZ-12 設置ガイド](#)を参照してください。



底面図



PTZ 4K カメラ

ビデオ

- ・ HDMI はメインビデオソースです。最大解像度は 60 fps で 1920 x 1080、30 fps で 3840 x 2160 です。

電源

- ・ 電源定格: 12 V_{DC}, 3 A。
- ・ 必ず付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。他の AC 電源アダプターは使用しないでください。

イーサネット

カメラ制御に使用します。

初期設定へのリセット

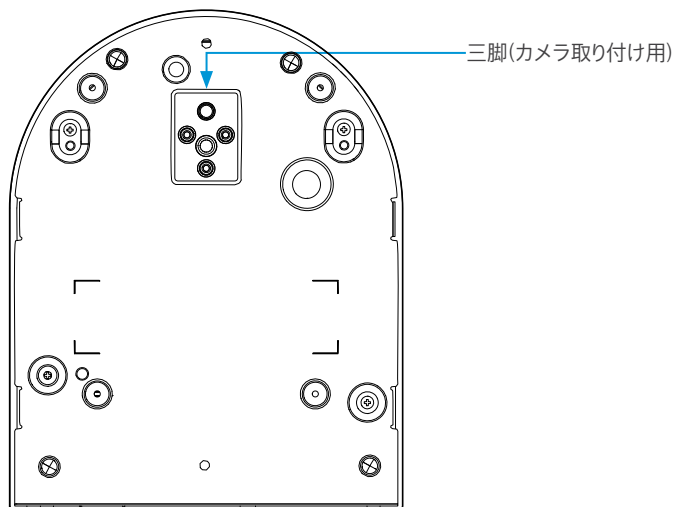
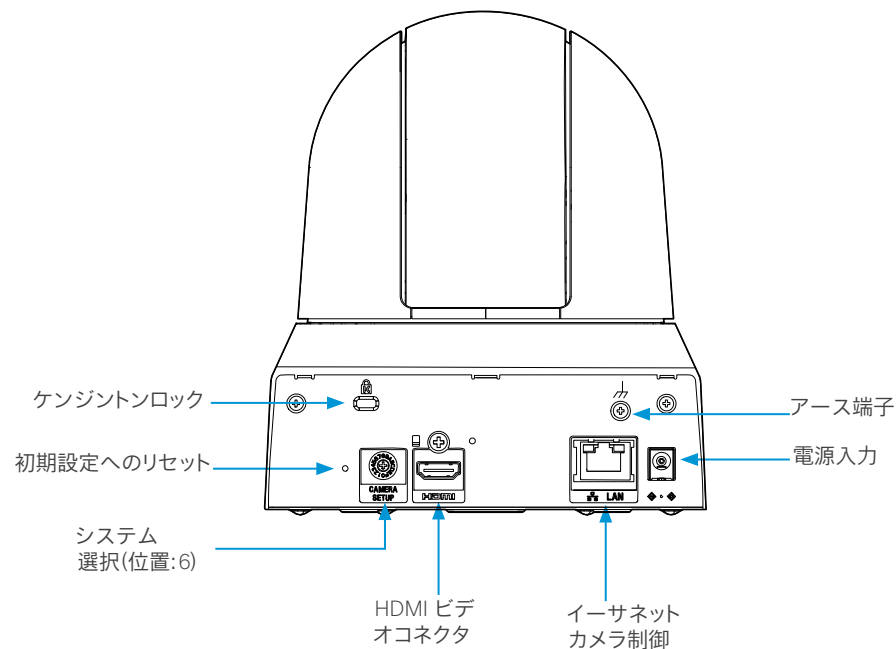
初期設定へのリセットは、システム管理者が行うか、シスコのテクニカル サポートにお問い合わせいただいで行う必要があります。

PTZ 4K の設定詳細については、

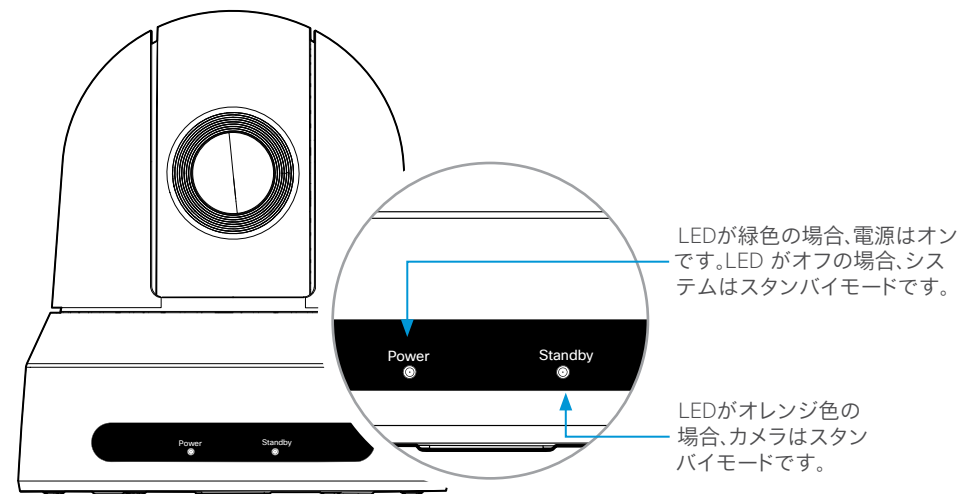
- ▶ [Cisco Room Kit Plus PTZ 4K 設置ガイド](#)、
- ▶ [Cisco Room Kit Pro PTZ 4K 設置ガイド](#)、
- ▶ [Cisco Room Kit EQ PTZ 4K 設置ガイド](#)を参照してください。

カメラ設定スイッチ

カメラ設定スイッチは、HDMI 出力端子から出力するビデオ信号フォーマットを選択するためのスイッチです。HDMI 出力では VISCA が有効になっています。Cisco コーデックでカメラを使用する場合は、コーデックの API を介してカメラを制御できるように、スイッチを常に 6 に設定する必要があります。



底面図



第 3 章

コーデックへの接続

コーデックの互換性

Quad Camera

Quad Camera は、以下のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco TelePresence SX80 codec

Precision 60

Precision 60 Camera は、以下のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco TelePresence SX80 codec

SpeakerTrack 60

SpeakerTrack 60 システムは、次のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco TelePresence SX80 codec

PTZ-12

PTZ-12 カメラは、以下のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec Plus
- Cisco Codec Pro
- Cisco TelePresence SX80 codec

PTZ 4K

PTZ 4K カメラは、以下のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco Board Pro
- Cisco Room Bar Pro



Cisco Codec EQ



Cisco Codec Pro



Cisco Codec Plus



Cisco TelePresence Codec SX80

ソフトウェアの互換性

オンプレミスサービスに登録されたデバイスのソフトウェア

Quad Camera, Precision 60, および SpeakerTrack 60 カメラのカメラソフトウェアは、コーデックによって自動的にアップグレードされます。

PTZ-12 にソフトウェアアップグレードは適用されません。PTZ 4K の場合、ソフトウェアアップグレードは CE 9.15.3 以降でサポートされています。

次のテーブルに、コーデックに必要な RoomOS と CE の最小ソフトウェアバージョン要件を示します。

	コーデック SX80	Codec Plus	Codec Pro	コーデック EQ
Quad Camera	CE 9.2	CE 9.1	CE 9.4	RoomOS 11.1
Precision 60	TC 7.1, CE 8.1	CE 9.1	CE 9.4	RoomOS 11.1
SpeakerTrack 60	TC 7.1, CE 8.1	CE 9.10	CE 9.4	該当なし
PTZ-12 ¹	CE 9.6	CE 9.6	CE 9.6	該当なし
PTZ 4K	なし	RoomOS 10.3, CE.9.14.5	RoomOS 10.3, CE.9.14.5	RoomOS 11.1

Webex クラウドサービスに登録されたデバイス用ソフトウェア

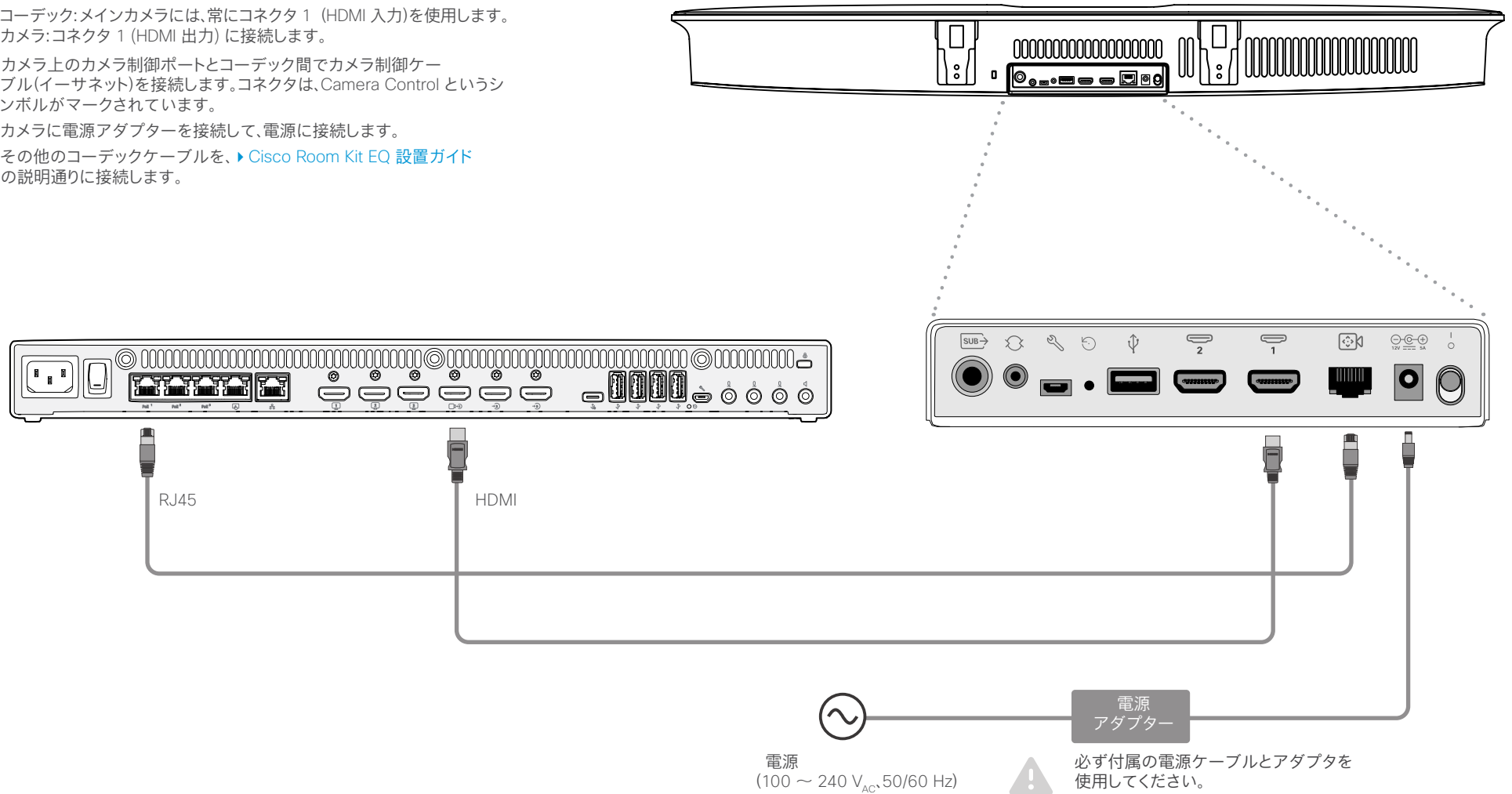
Quad Camera, Precision 60, PTZ 4K および SpeakerTrack 60 カメラのカメラソフトウェアは、クラウドサービスから新しいバージョンが入手可能になると、コーデックによって自動的にアップグレードされます。

PTZ-12 にソフトウェアアップグレードは適用されません。

¹ 1 台の PTZ-12 カメラのみが CE9.6 でサポートされています。CE9.7 以降は、複数台の PTZ-12 カメラがサポートされています。

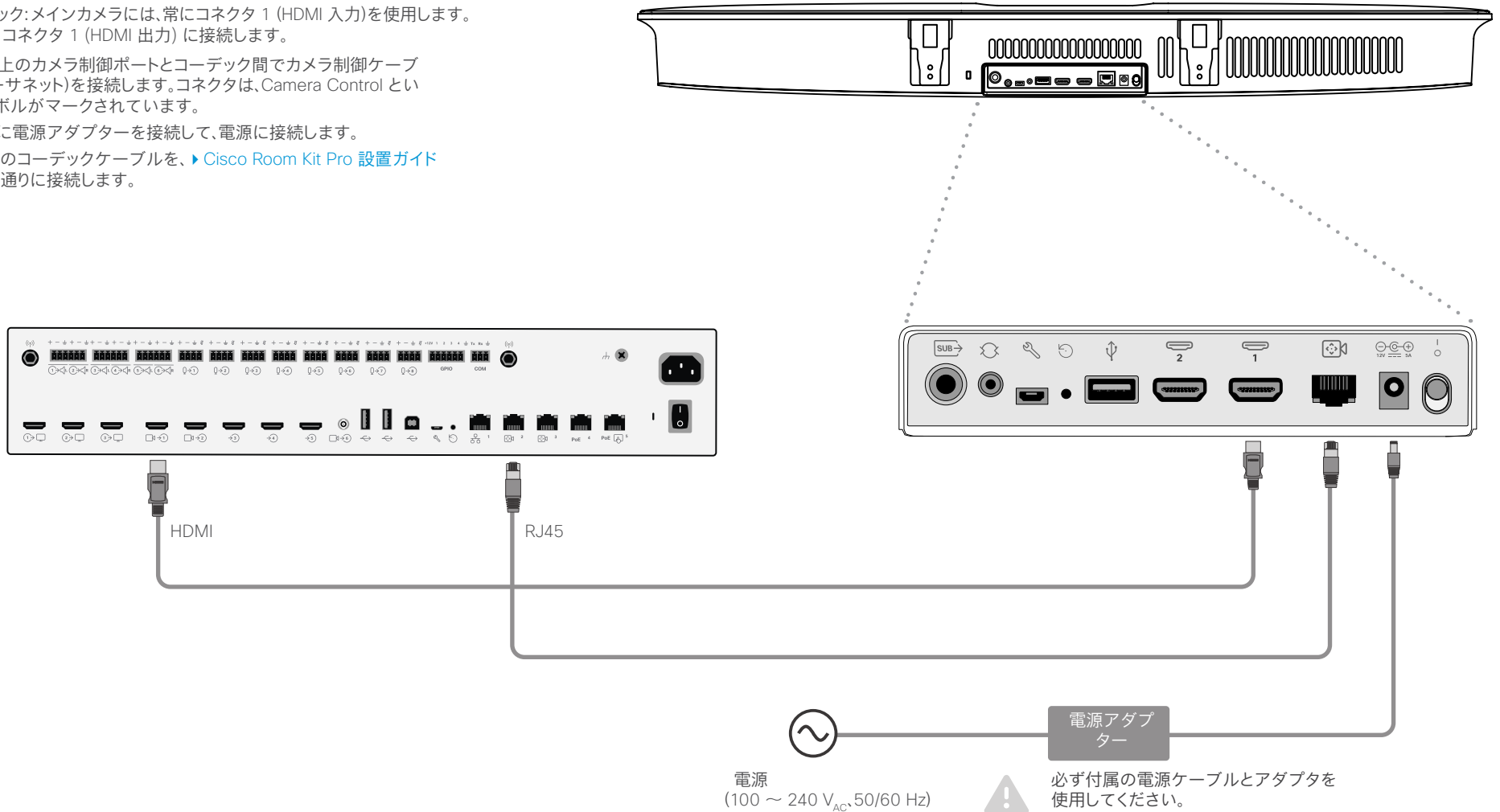
Codec EQ に Quad Camera を接続する

- カメラとコーデック間で HDMI ケーブルを接続します。ケーブルは、カメラからコーデックにビデオを送信し、コーデックからカメラのスピーカー(音声リターンチャンネル:ARC)に音声を送信します。
コーデック:メインカメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
カメラ:コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、[Cisco Room Kit EQ 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



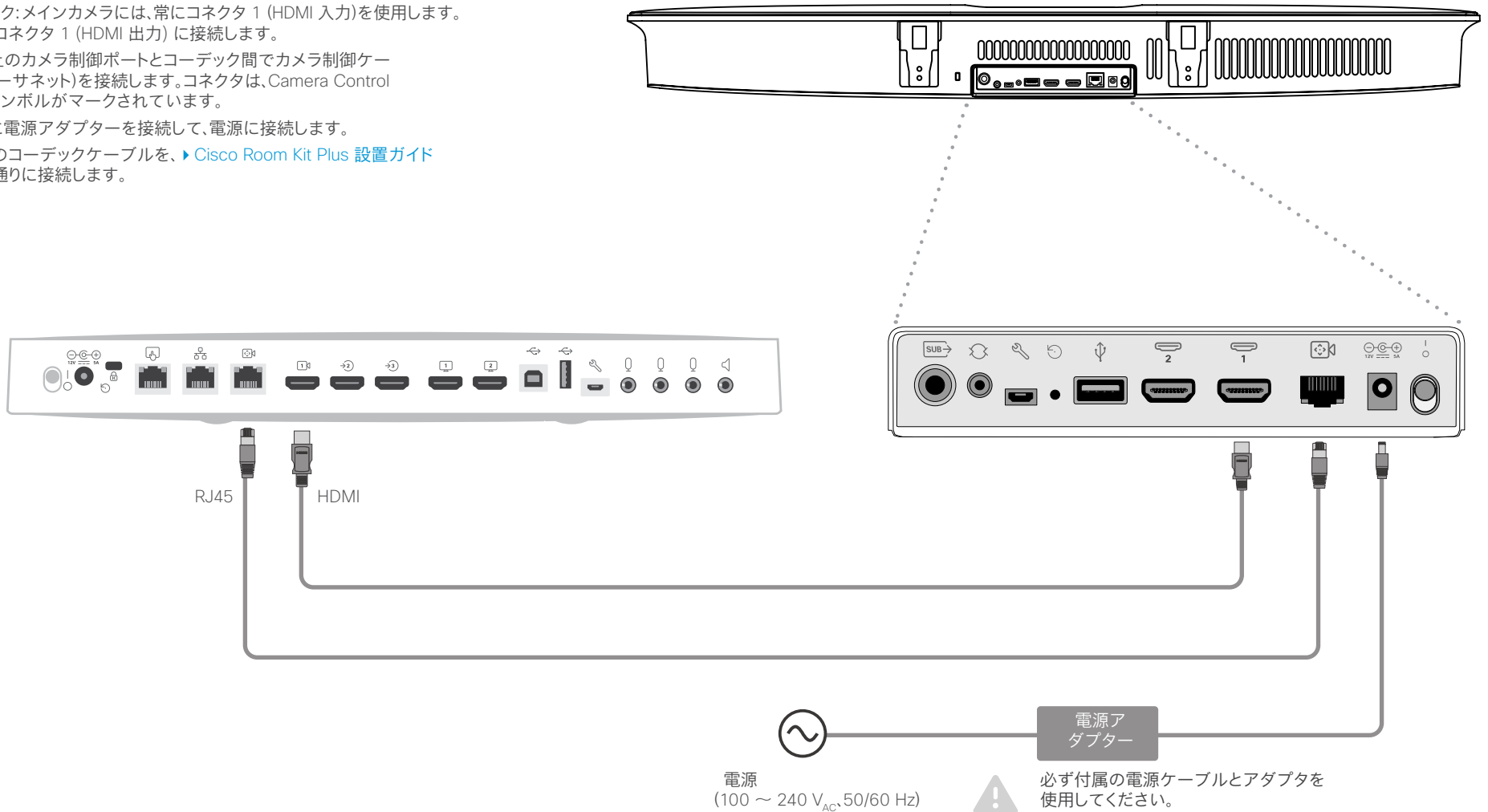
Codec Pro への Quad Camera の接続

- カメラとコーデック間で HDMI ケーブルを接続します。ケーブルは、カメラからコーデックにビデオを送信し、コーデックからカメラのスピーカー(音声リターンチャンネル:ARC)に音声を送信します。
コーデック:メインカメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
カメラ:コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、[Cisco Room Kit Pro 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



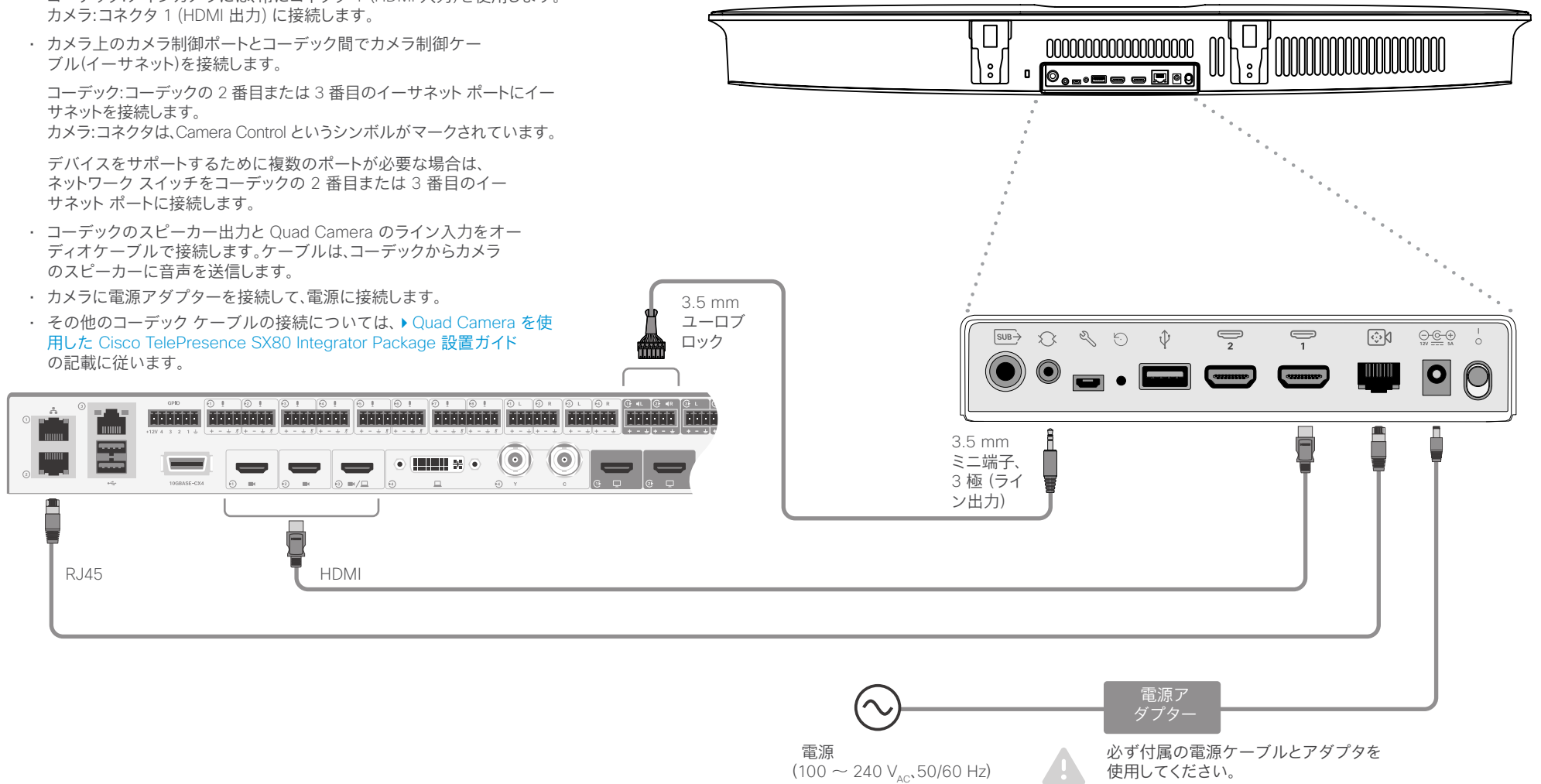
Codec Plus への Quad Camera の接続

- カメラとコーデック間で HDMI ケーブルを接続します。ケーブルは、カメラからコーデックにビデオを送信し、コーデックからカメラのスピーカー(音声リターンチャンネル:ARC)に音声を送信します。
コーデック:メインカメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
カメラ:コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、▶ [Cisco Room Kit Plus 設置ガイド](#) の説明通りに接続します。



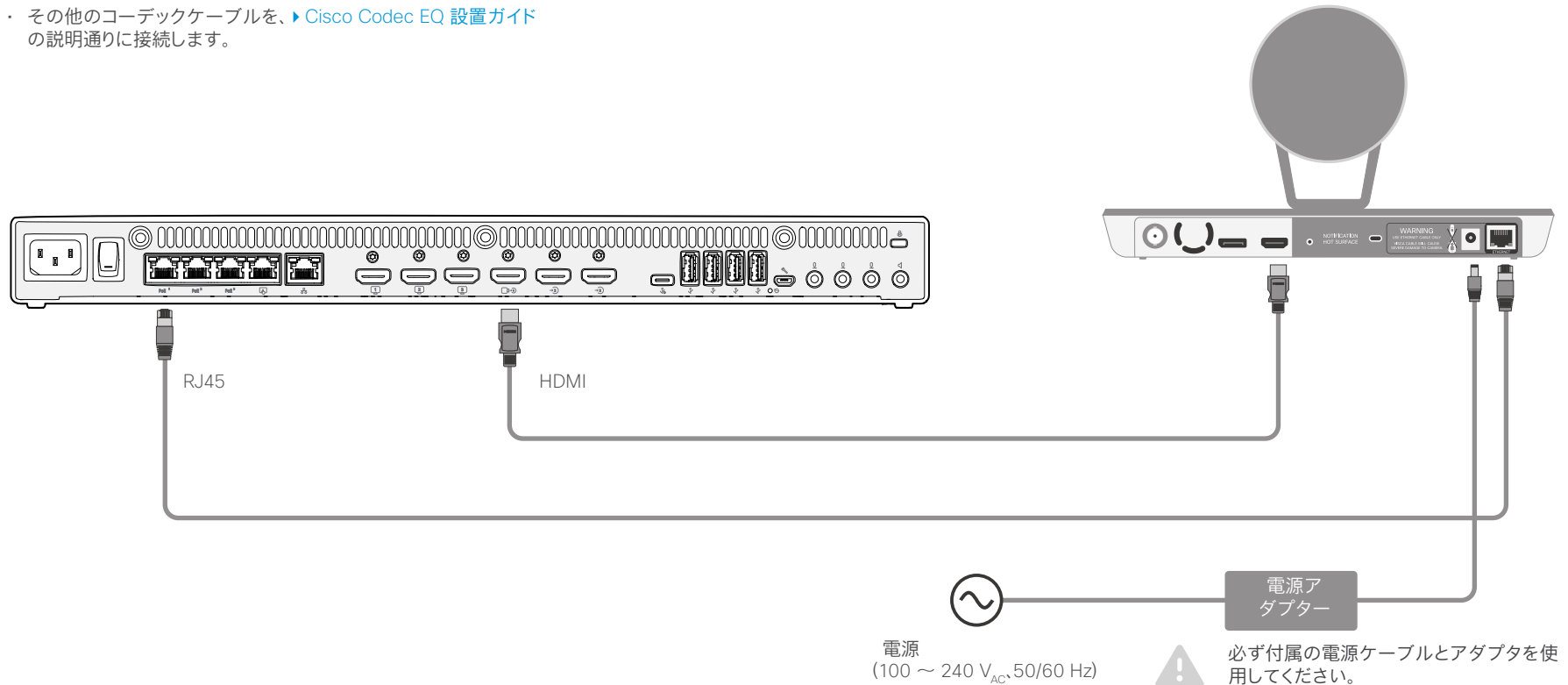
SX80 Codec への Quad Camera の接続

- カメラとコーデック間で HDMI ケーブルを接続します。ケーブルは、カメラからコーデックにビデオを送信します。
コーデック: メインカメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック: コーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネット ポートにイーサネットを接続します。
カメラ: コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
デバイスをサポートするために複数のポートが必要な場合は、ネットワーク スイッチをコーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネット ポートに接続します。
- コーデックのスピーカー出力と Quad Camera のライン入力をオーディオケーブルで接続します。ケーブルは、コーデックからカメラのスピーカーに音声を送信します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデック ケーブルの接続については、[▶ Quad Camera を使用した Cisco TelePresence SX80 Integrator Package 設置ガイド](#)の記載に従います。



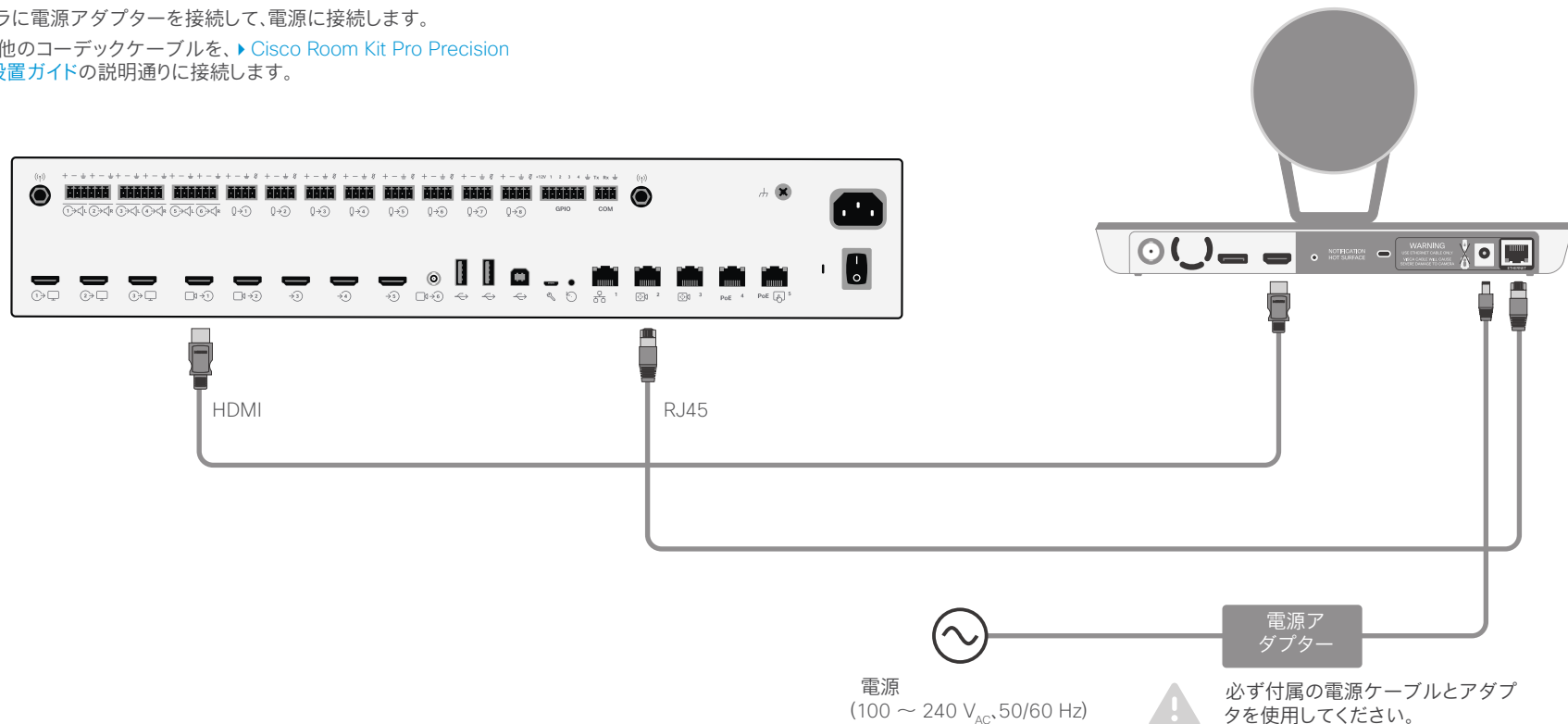
Codec EQ に Precision 60 を接続する

- ・カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- ・カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ・その他のコーデックケーブルを、[Cisco Codec EQ 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



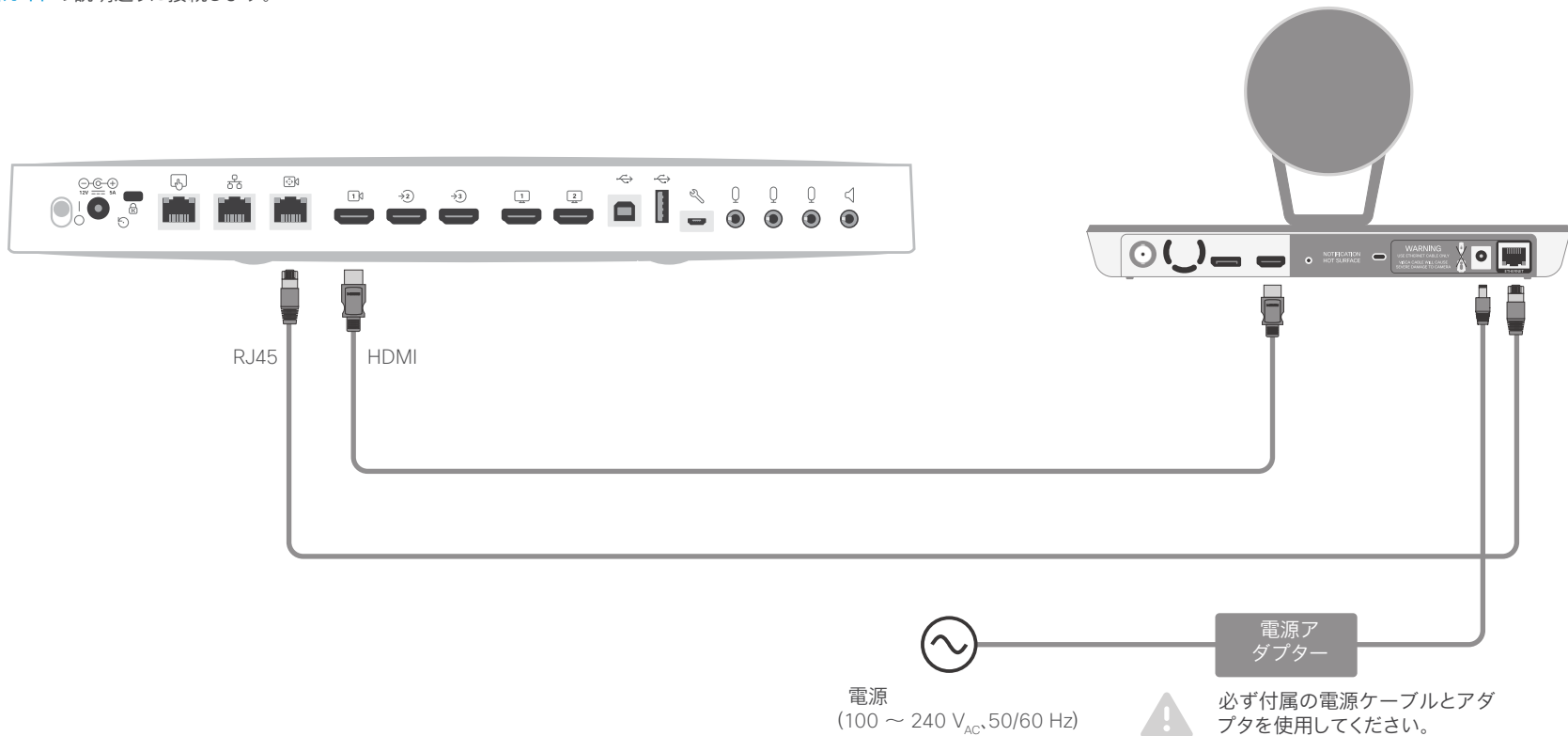
Codec Pro への Precision 60 の接続

- ・カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
Camera :HDMI 出力に接続します。
- ・ビデオに同軸ケーブルを使用する場合、Precision 60 (BNC)を Codec Pro(HD-BNC)に接続するために、BNC HD-BNC ケーブルまたは BNC HD-BNC アダプタが必要です。
- ・カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ・その他のコーデックケーブルを、[Cisco Room Kit Pro Precision 60 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



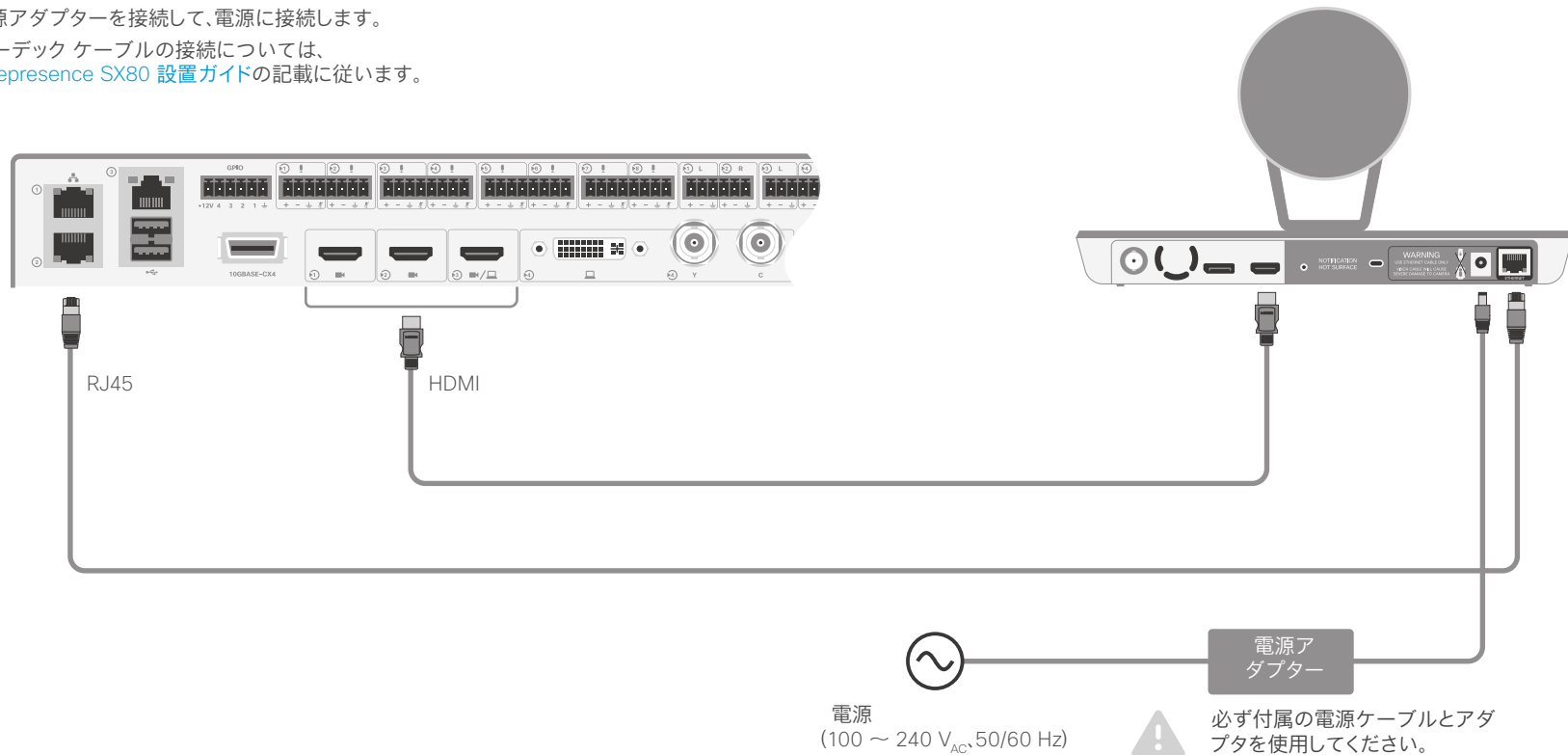
Codec Plus への Precision 60 の接続

- ・カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1(HDMI 入力)を使用します。
Camera :HDMI 出力に接続します。
- ・カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ・その他のコーデックケーブルを、[Cisco Room Kit Plus Precision 60 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



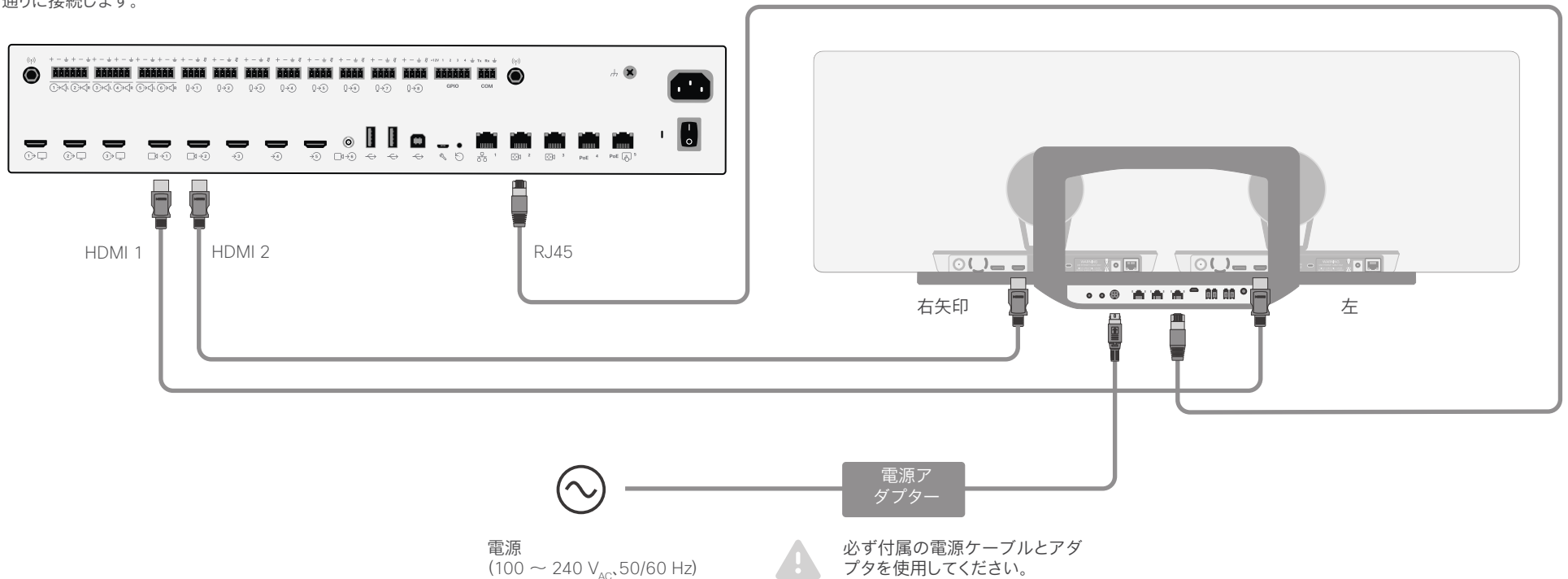
SX80 Codec への Precision 60 の接続

- ・カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1(HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- ・カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・デバイスをサポートするために複数のポートが必要な場合は、ネットワーク スイッチをコーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネットポートに接続します。
- ・カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ・その他のコーデック ケーブルの接続については、
▶ [Cisco Telepresence SX80 設置ガイド](#)の記載に従います。



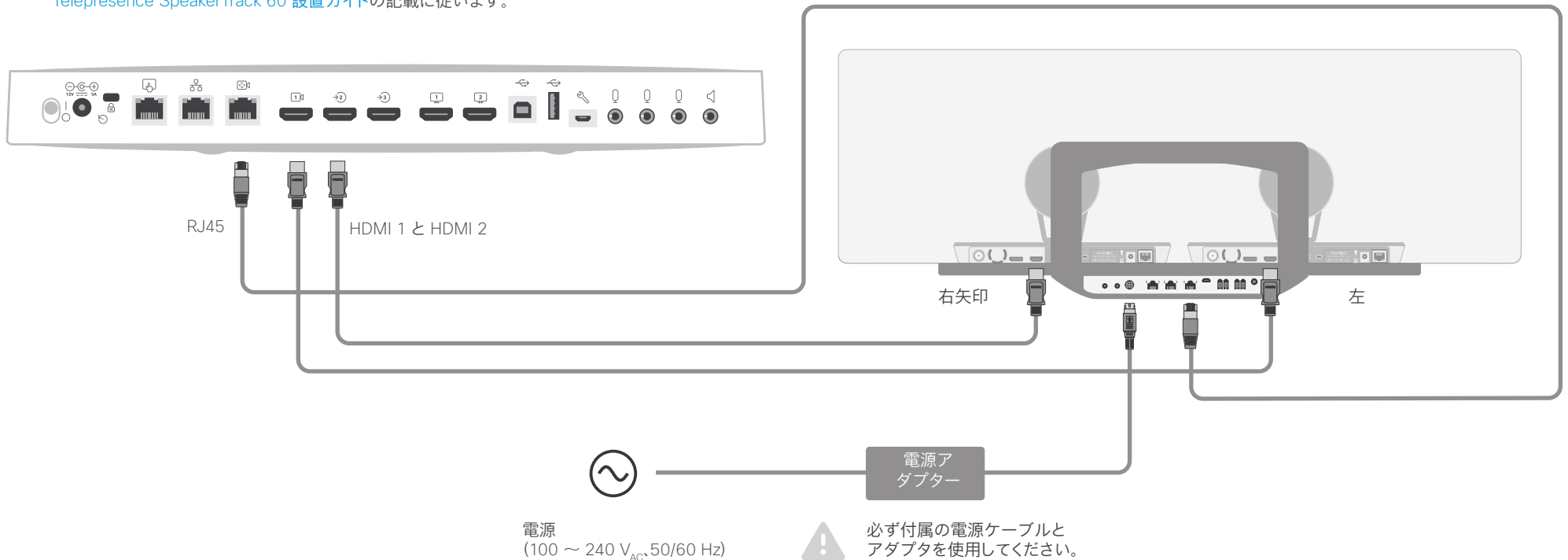
Codec Pro への SpeakerTrack 60 の接続

- ビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
左側カメラ:コーデックのコネクタ 1(HDMI入力)を左側のカメラの HDMI 入力に接続します。
右側のカメラ:コーデックのコネクタ 2(HDMI入力)を右側のカメラの HDMI 入力に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは, Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- SpeakerTrack 60 コネクタ パネルに電源アダプターを接続して電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、▶ [Cisco Codec Pro 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



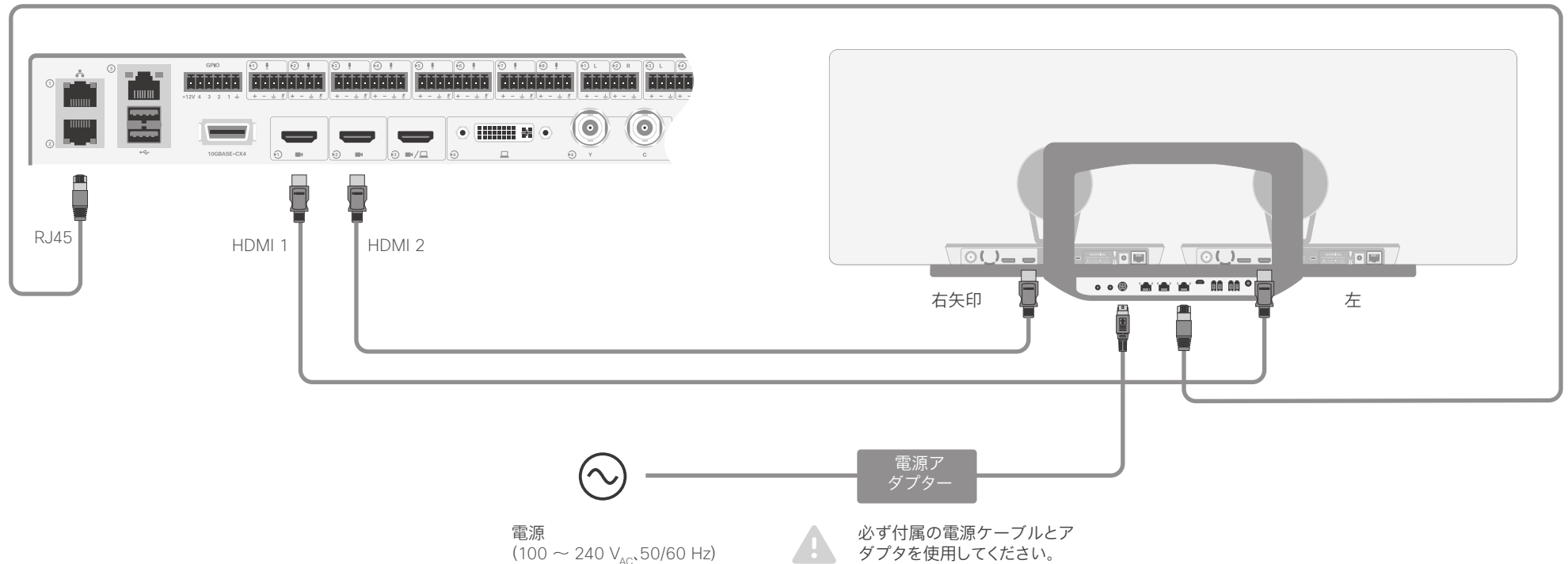
Codec Plus への SpeakerTrack 60 の接続

- ・ ビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
左側カメラ:コーデックのコネクタ 1(HDMI入力)を左側のカメラの HDMI 入力に接続します。
右側のカメラ:コーデックのコネクタ 2(HDMI入力)を右側のカメラの HDMI 入力に接続します。
- ・ カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは, Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・ SpeakerTrack 60 コネクタ パネルに電源アダプターを接続して電源に接続します。
- ・ その他のコーデックケーブルの接続については、▶ [Cisco Telepresence SpeakerTrack 60 設置ガイド](#)の記載に従います。



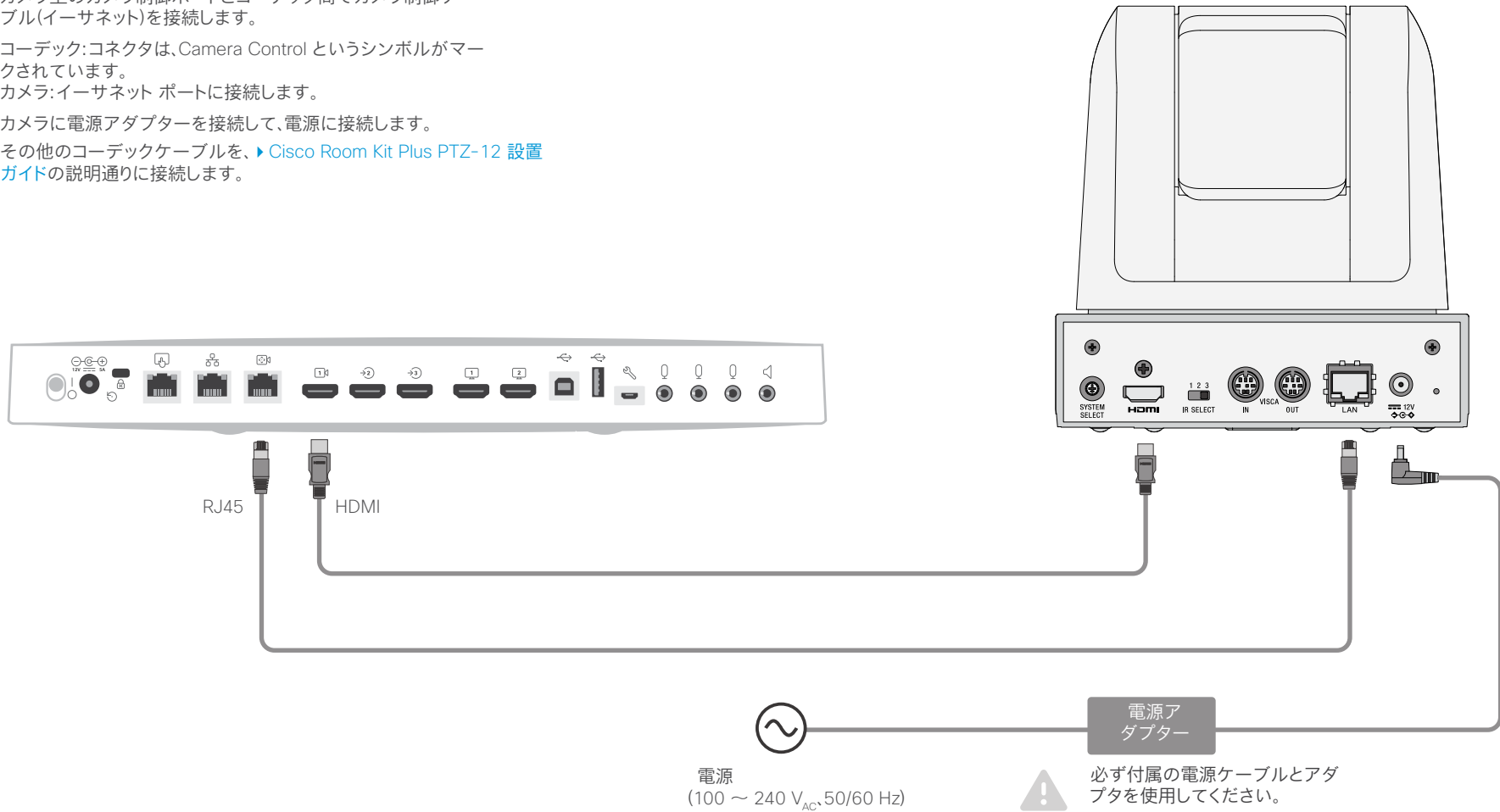
SX80 Codec への SpeakerTrack 60 の接続

- ・ビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
左側カメラ:コーデックのコネクタ 1(HDMI入力)を左側のカメラの HDMI 入力に接続します。
右側のカメラ:コーデックのコネクタ 2(HDMI入力)を右側のカメラの HDMI 入力に接続します。
- ・カメラ コントロール ケーブル(イーサネット)を接続します。コーデックの第 2 または第 3 イーサネット ポートから SpeakerTrack 60 コネクタ パネル上のネットワークポート(イーサネット)に接続します。
- ・SpeakerTrack 60 コネクタ パネルに電源アダプターを接続して電源に接続します。
- ・その他のコーデック ケーブルの接続については、
▶ [Cisco Telepresence SX80 設置ガイド](#)の記載に従います。



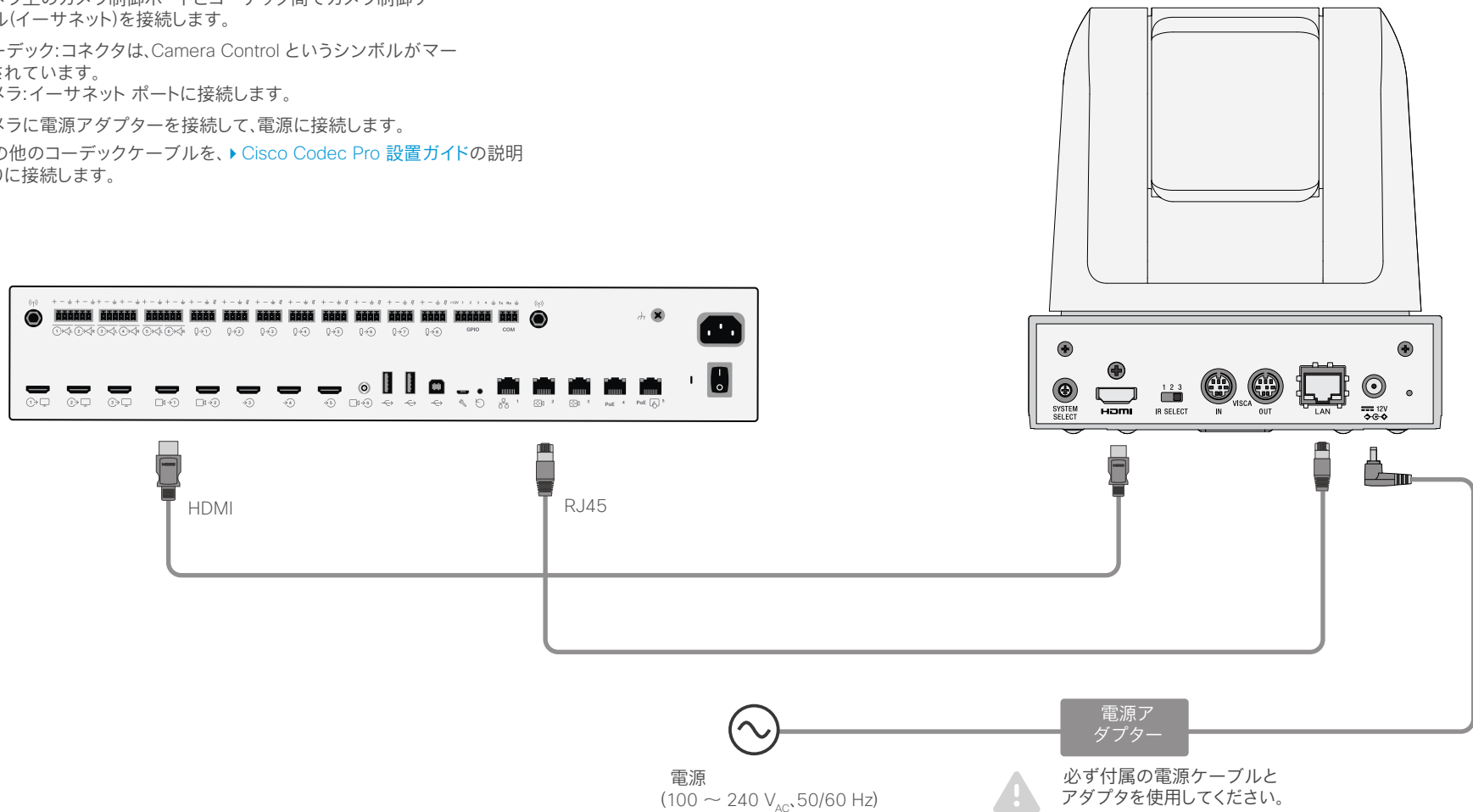
Codec Plus への PTZ-12 の接続

- ・ カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1(HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- ・ カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・ カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ・ その他のコーデックケーブルを、▶ [Cisco Room Kit Plus PTZ-12 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



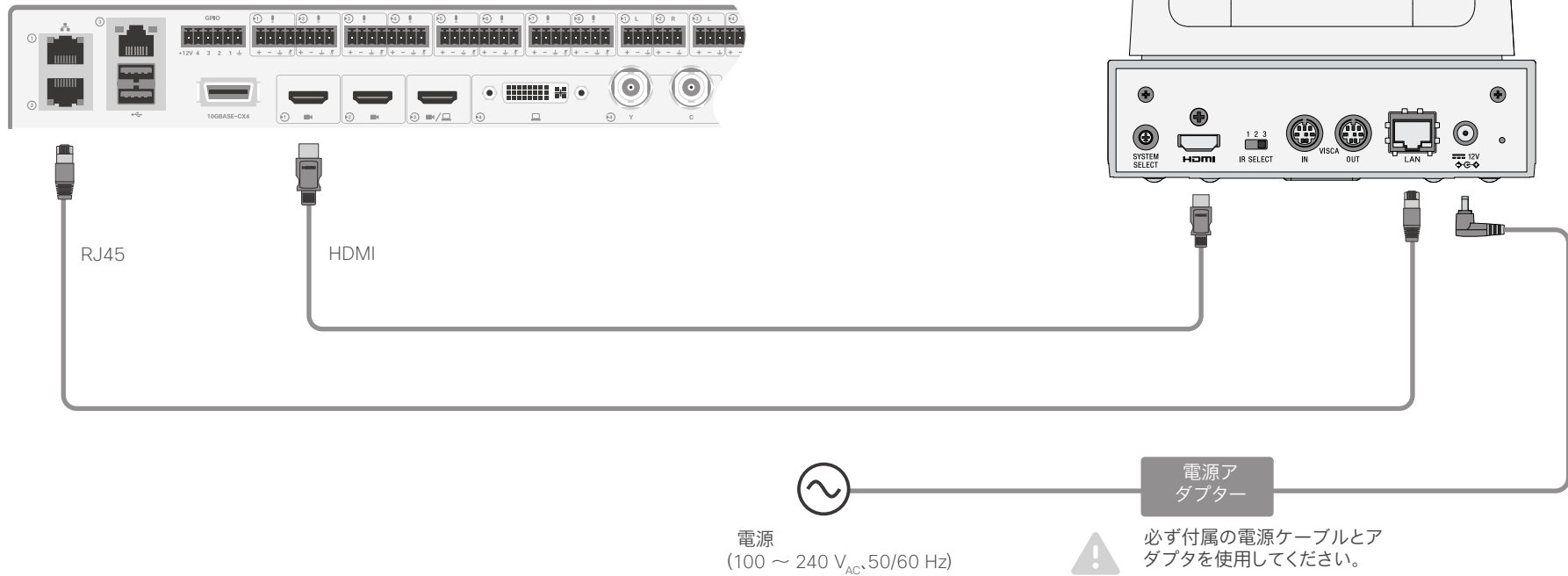
Codec Pro への PTZ-12 の接続

- カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1(HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、▶ [Cisco Codec Pro 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



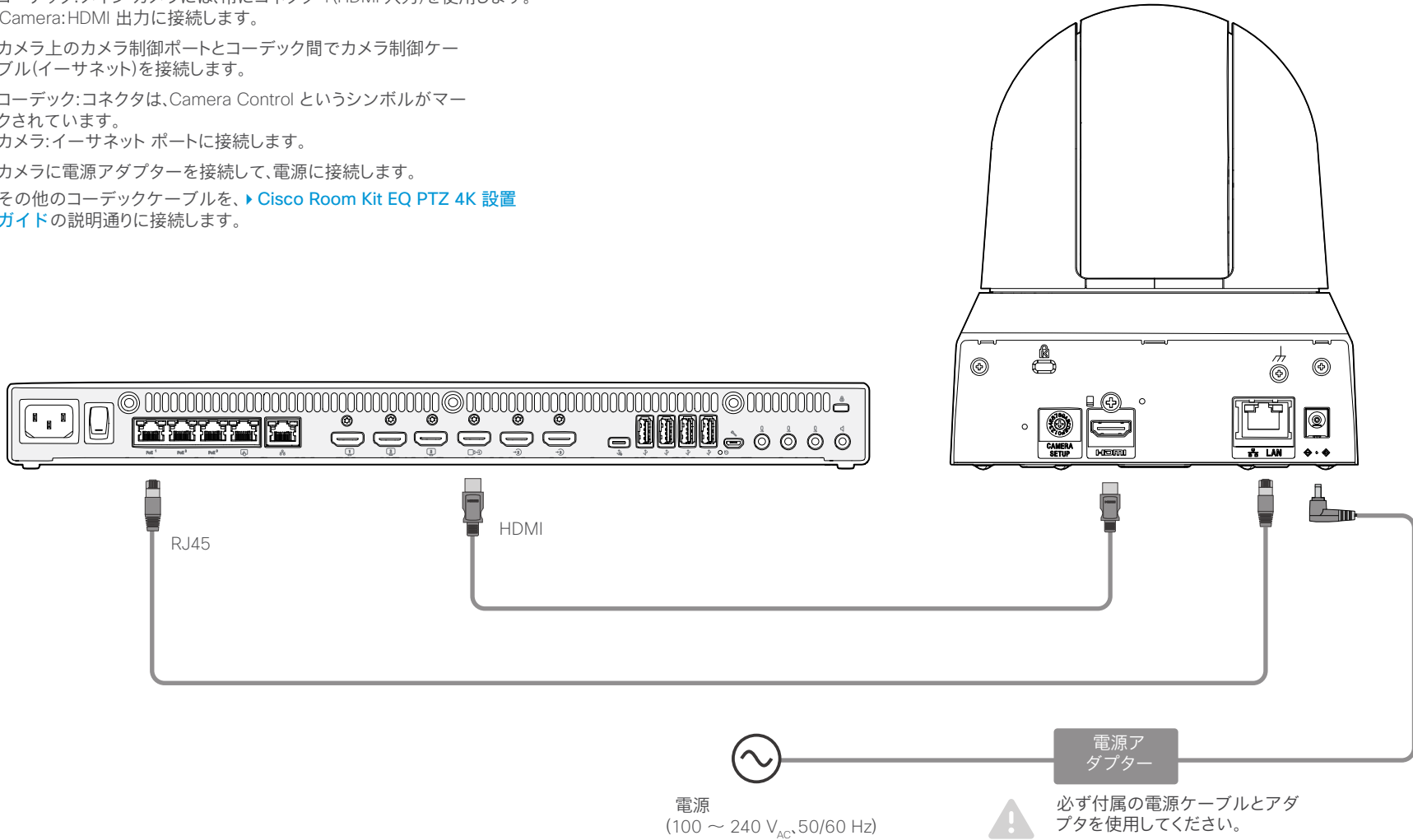
SX80 Codec への PTZ-12 の接続

- カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- カメラ コントロール ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデックの第 2 または第 3 イーサネット ポートと PTZ-12 コネクタ パネルのネットワークポート(イーサネット)を接続します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデック ケーブルの接続については、
▶ [Cisco Telepresence SX80 設置ガイド](#)の記載に従います。



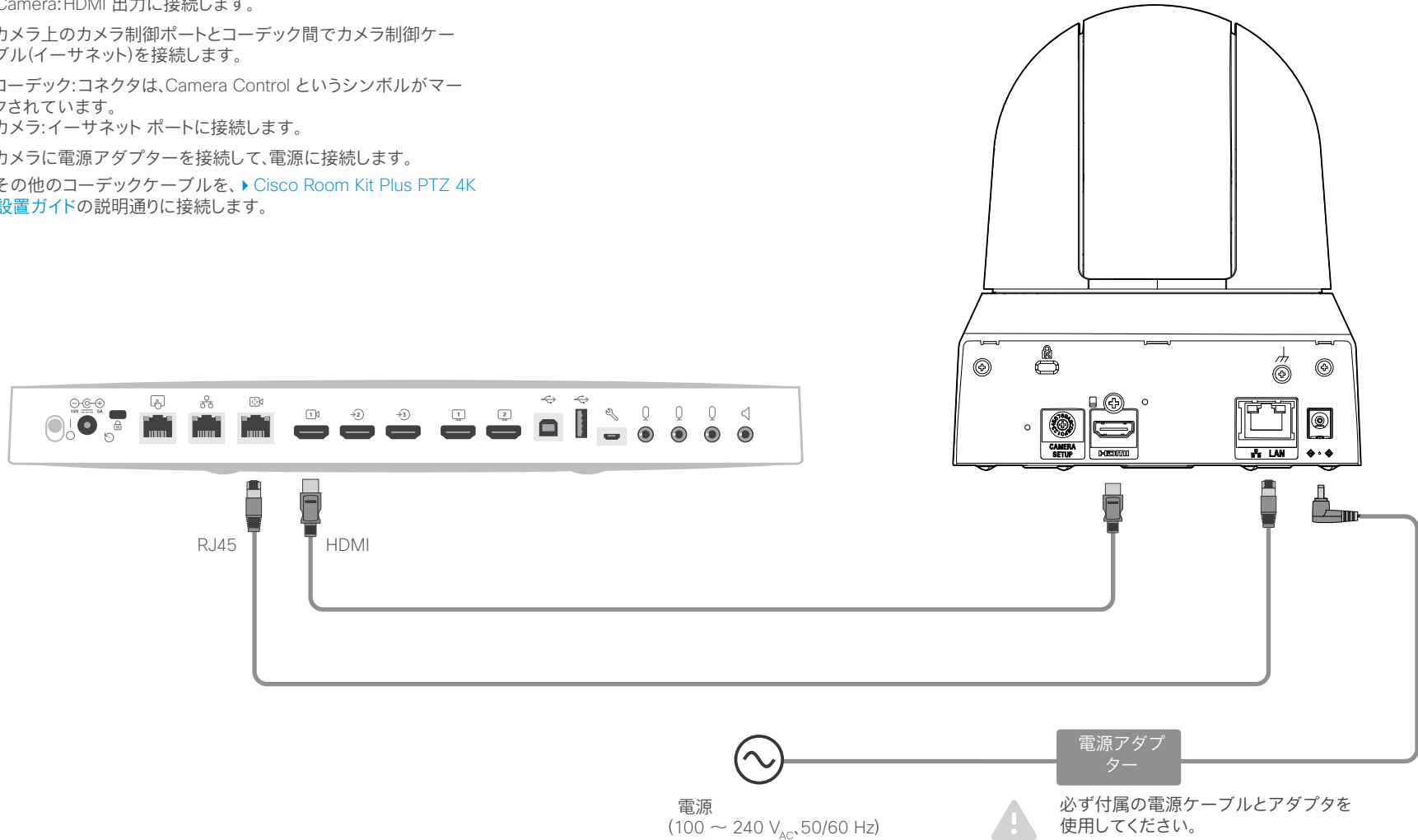
Codec EQ に PTZ 4K を接続する

- カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック: メイン カメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
Camera: HDMI 出力に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック: コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ: イーサネット ポートに接続します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、[Cisco Room Kit EQ PTZ 4K 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



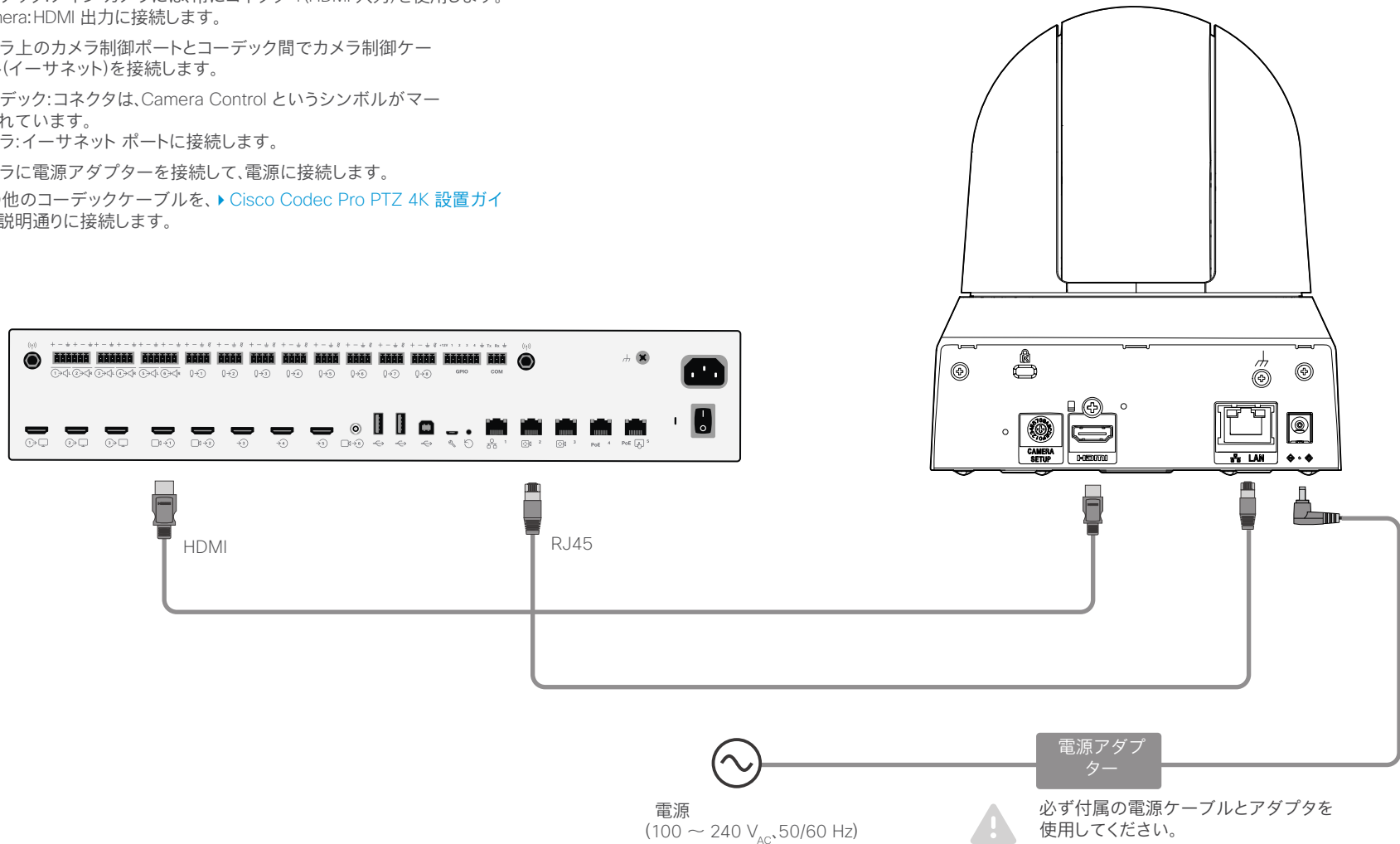
Codec Plus への PTZ 4K の接続

- カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック: メイン カメラには、常にコネクタ 1 (HDMI 入力)を使用します。
Camera: HDMI 出力に接続します。
- カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック: コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ: イーサネット ポートに接続します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他のコーデックケーブルを、[Cisco Room Kit Plus PTZ 4K 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



Codec Pro への PTZ 4K の接続

- ・ カメラとコーデック間でビデオ ケーブル(HDMI)を接続します。
コーデック:メイン カメラには、常にコネクタ 1(HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- ・ カメラ上のカメラ制御ポートとコーデック間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。
コーデック:コネクタは、Camera Control というシンボルがマークされています。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- ・ カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ・ その他のコーデックケーブルを、[Cisco Codec Pro PTZ 4K 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。

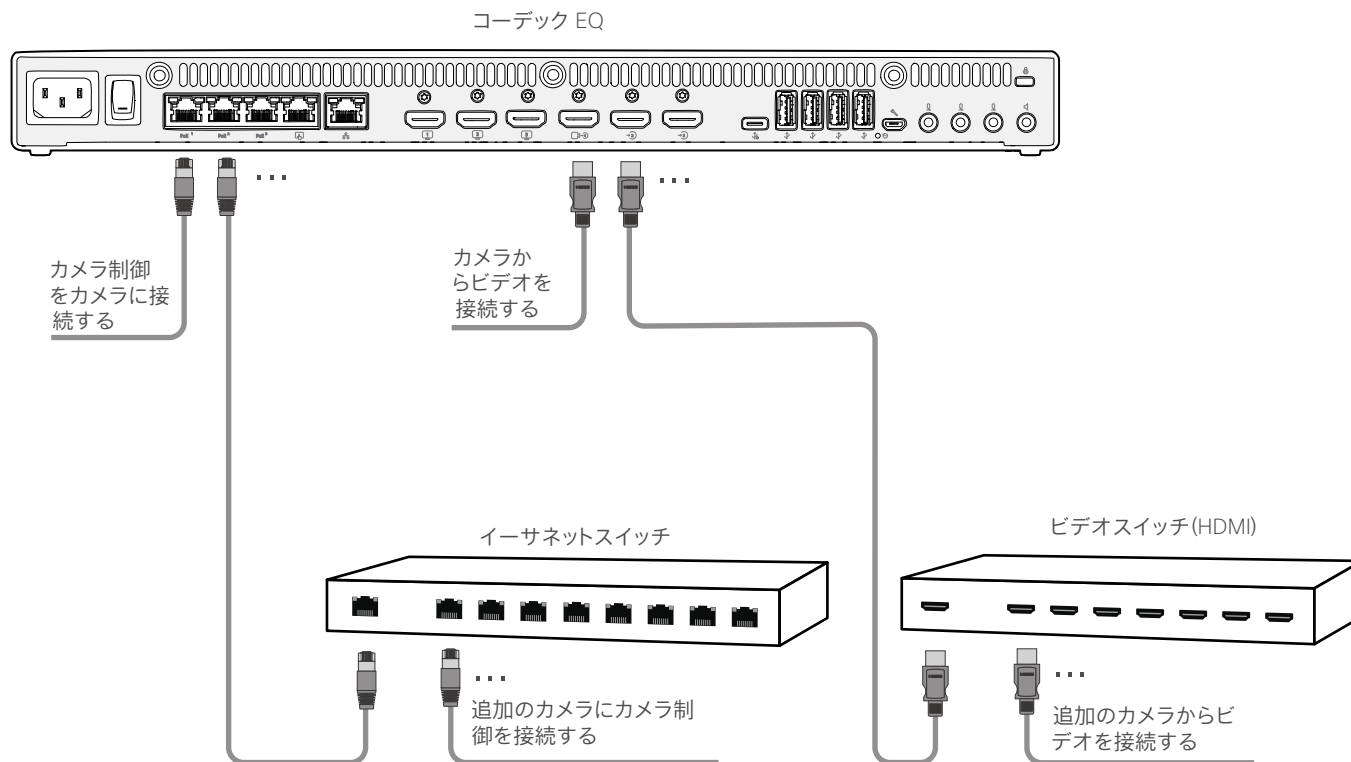


Codec EQ に複数のカメラを接続する

メインカメラ

通常は、メインカメラのコーデックでコネクタ 1(HDMI)を使用する必要があります。メインカメラが Quad Camera または PTZ 4K の場合、このカメラには常にコネクタ 1(HDMI)を使用します。一度に接続できるスピーカートラック機能付きカメラ(Quad Camera)は **1 台**のみです。

最初の 4 個のイーサネットポートはそれぞれ、ポートあたり最大 90 W の PoE++ IEEE802.bt 規格をサポートしています。供給能力は 4 ポートの合計で最大 90 W です。



複数のカメラの追加

Codec EQ は、最大 7 台のカメラをサポートします。コーデックには、カメラとコンテンツ用に 3 つの HDMI ビデオ入力コネクタがあります。

- ・コンテンツに HDMI 入力が必要ない場合は、3 つのビデオ入力すべてをカメラに使用できます。
- ・ HDMI 入力ソース(カメラとコンテンツ)の合計数が、3 つを超える場合、外部ビデオスイッチが必要です。カメラのいずれかがビデオスイッチを介して接続されている場合は、APIでカメラIDを変更するためのプログラム(マクロ)が必要です。
- ・カメラ制御に 3 つ以上のイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要です。

マクロと外部ビデオスイッチの使用の詳細については、『カスタマイズガイド』を参照してください。

▶ <https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/spark-room-kit-series/products-installation-and-configuration-guides-list.html>

Codec Pro への複数のカメラの接続

メインカメラ

通常は、メインカメラのコーデックでコネクタ 1(HDMI)を使用する必要があります。メインカメラが Quad Camera または PTZ-12 の場合は、このカメラのコーデックでは常にコネクタ 1(HDMI)を使用します。Precision 60 Camera の 3G SDI をメインカメラとして使用している場合は、コネクタ 6 がメインカメラ用となります。一度に接続できるスピーカートラック機能付きカメラは **1 台**のみです。スピーカートラック機能を備えたカメラは、Quad Camera と SpeakerTrack 60 です。

HD-BNC コネクタの使用

ビデオ信号用の同軸ケーブル(3G SDI)を使用して、Precision 60 Camera をコーデックに接続できます。カメラには BNC コネクタがあり、コーデックには HD-BNC コネクタがあるため、BNC HD-BNC ケーブルまたは BNC HD-BNC アダプタが必要です。カメラ制御については、カメラ制御ポート間でカメラ制御ケーブル(イーサネット)を接続します。3G-SDI を使用して Precision 60 カメラを接続する場合、コーデックはカメラから EDID を受信しません。カメラのシリアル番号を構成のカメラ設定に追加する必要があります。

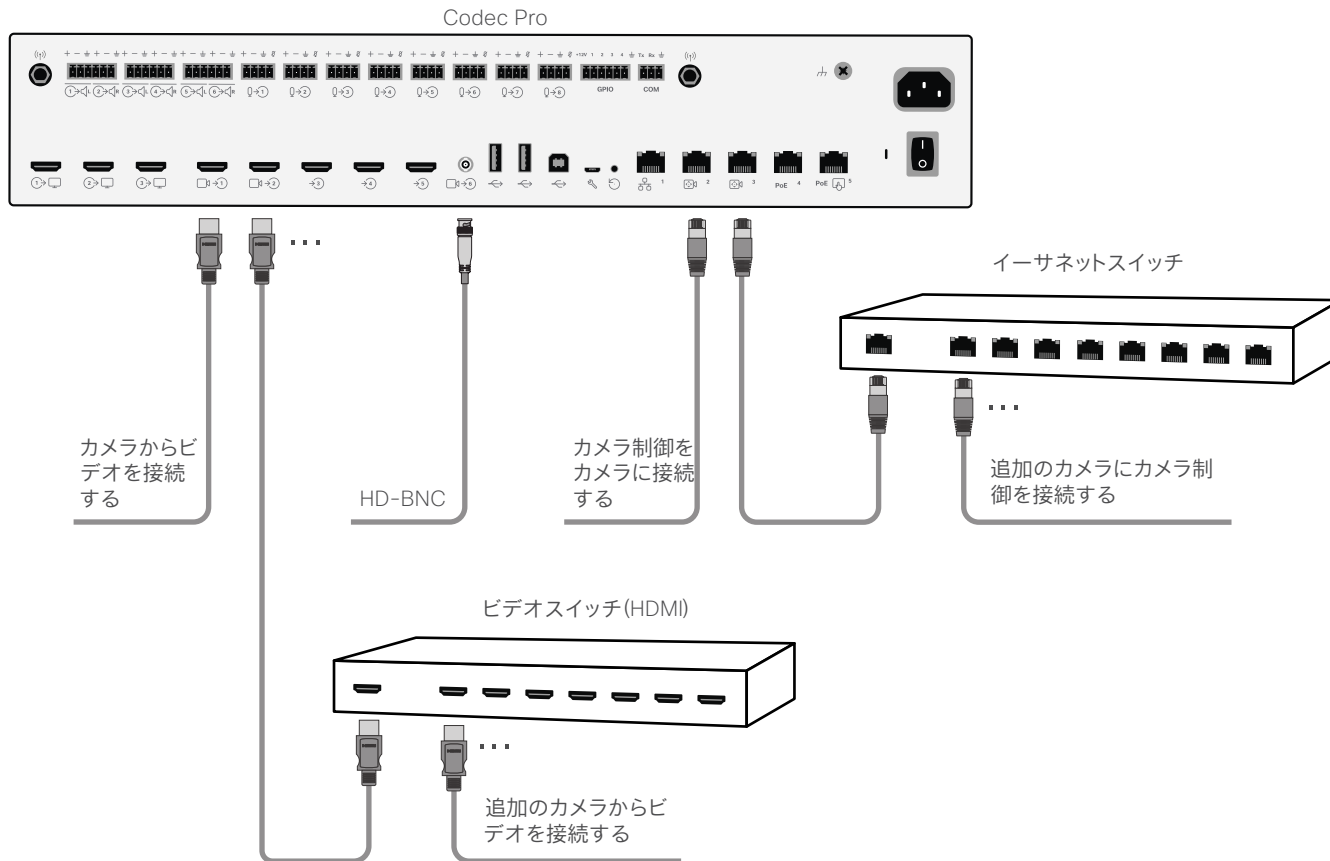
複数のカメラの追加

Codec Pro は最大 7 台のカメラをサポートします。コーデックには、カメラとコンテンツ用の 6 つのビデオ入力コネクタがあります。

- カメラが 6 台ありコンテンツがない場合は、6 つのビデオ入力すべてをカメラに使用できます。
- 入力ソース(カメラとコンテンツ)の合計数が 6 つを超える場合は、外部ビデオスイッチが必要です。カメラのいずれかがビデオスイッチを介して接続されている場合は、APIでカメラIDを変更するためのプログラム(マクロ)が必要です。
- カメラ制御に 3 つ以上のイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要です。
- CE9.7 以降は、複数台の PTZ-12 カメラがサポートされています。

マクロと外部ビデオスイッチの使用の詳細については、『カスタマイズガイド』を参照してください。

▶ <https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/spark-room-kit-series/products-installation-and-configuration-guides-list.html>



SX80 Codec への複数のカメラの接続

メインカメラ

通常は、メインカメラのコーデックでビデオ入力コネクタ 1(HDMI)を使用する必要があります。一度に接続できるスピーカートラック機能付きカメラは **1 台**のみです。スピーカートラック機能を備えたカメラは、Quad Camera と SpeakerTrack 60 です。

アナログビデオ入力または DVI-I 入力の使用

コーデックのアナログビデオ入力にサードパーティ製のアナログカメラを接続できます。S ビデオ:Y コネクタと C コネクタの両方に接続します。コンポジット:Y コネクタに接続します。カメラ制御はコネクタ(コネクタ 5)では使用できないことに注意してください。



DVI-I および BNC ビデオ入力は相互に除外されます。一度に使用できるのは、DVI-I、コンポジット、または S ビデオのいずれかのみです。

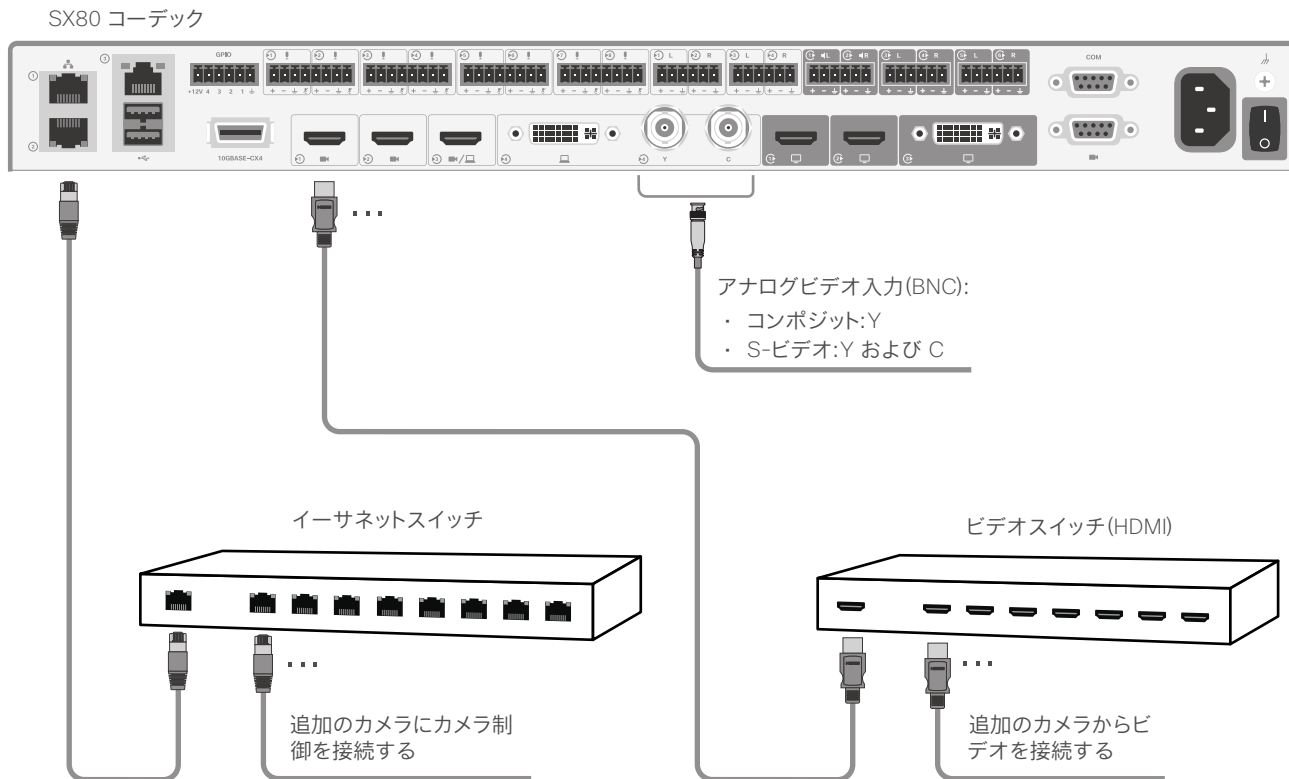
複数のカメラの追加

SX80 Codecは、最大 7 台のカメラをサポートします。コーデックには、カメラとコンテンツ用の 4 つの同時ビデオ入力コネクタがあります。

- カメラが 4 台ありコンテンツなしの場合は、3 つの HDMI 入力すべてと、アナログビデオ入力(BNC)または DVI 入力のいずれかをカメラに使用できます。
- 入力ソース(カメラとコンテンツ)の合計数が 4 つを超える場合は、外部ビデオスイッチが必要です。カメラのいずれかがビデオスイッチを介して接続されている場合は、APIでカメラIDを変更するためのプログラム(マクロ)が必要です。
- カメラ制御またはその他のデバイス(タッチコントローラなど)に 3 つ以上のイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要です。
- DVI-I 入力にカメラを接続する場合、カメラを制御できるようにカメラのシリアル番号を追加する必要があります([カメラ(Cameras)] > [カメラn(Camera n)] > [割り当てられたシリアル番号(AssignedSerialNumber)])。
- CE9.7 以降は、複数台の PTZ-12 カメラがサポートされています。

マクロと外部ビデオスイッチの使用の詳細については、『カスタマイズガイド』を参照してください。

▶ <https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/spark-room-kit-series/products-installation-and-configuration-guides-list.html>



イーサネットスイッチに複数のカメラを接続する

複数のカメラの追加

より多くのカメラや他のデバイスを接続するには、イーサネットスイッチを使用します。カメラ制御またはその他のデバイス(タッチコントローラなど)にイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要です。

ネットワークポート 1

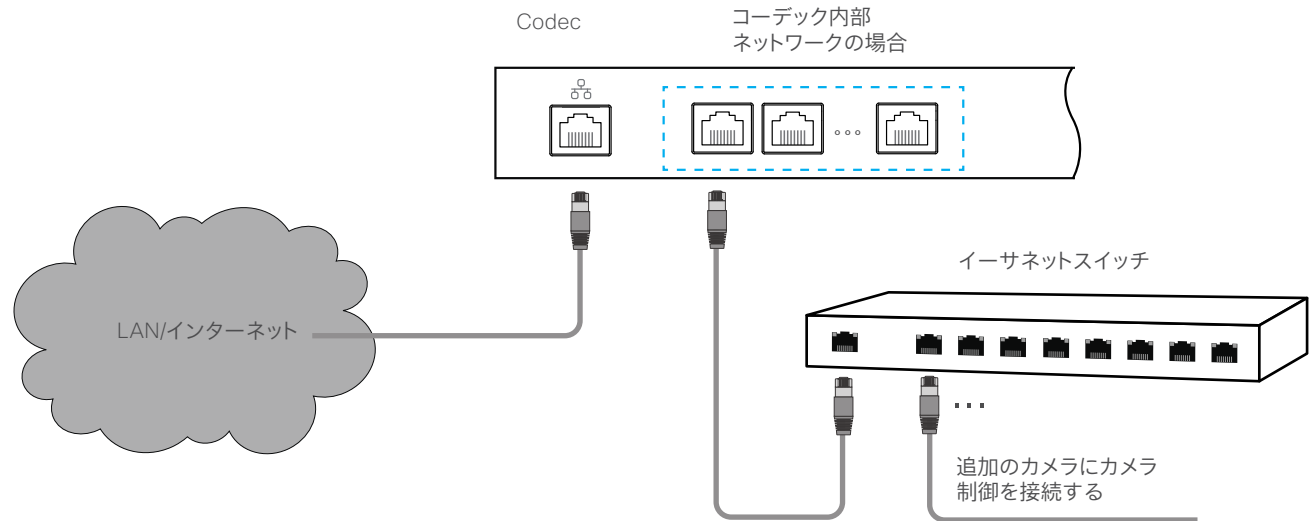
メインネットワークポートであるネットワークポート 1 は、常にローカルエリアネットワーク(LAN)の接続に使用します。これは、すべてのコーデックに適用されます。ネットワークポート 1 は、番号 1、ネットワーク記号または、その両方でマークされます。イーサネットスイッチをこのポートに接続しないでください。

補助ポート

コーデックの追加ネットワークポートは、イーサネットスイッチに使用できます。ルータはサポートされていません。

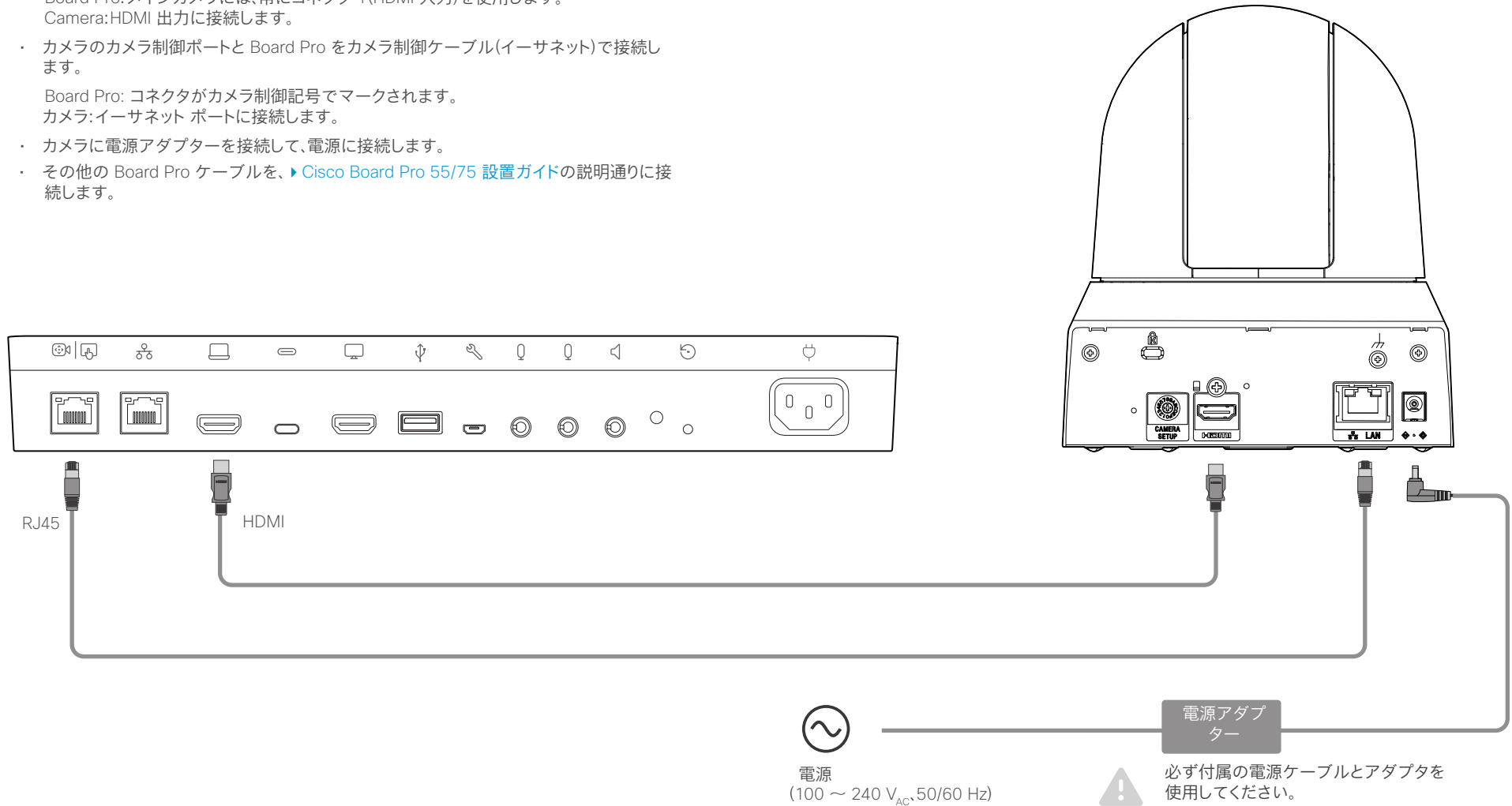
イーサネットスイッチに接続されているカメラまたはその他のデバイスは、コーデックの内部ネットワークで IP アドレスを取得します。このネットワークはパケットをインターネットに転送できません。

補助ネットワークポートの詳細については、『[管理者ガイド](#)』の「イーサネット ポートについて」セクションを確認してください。



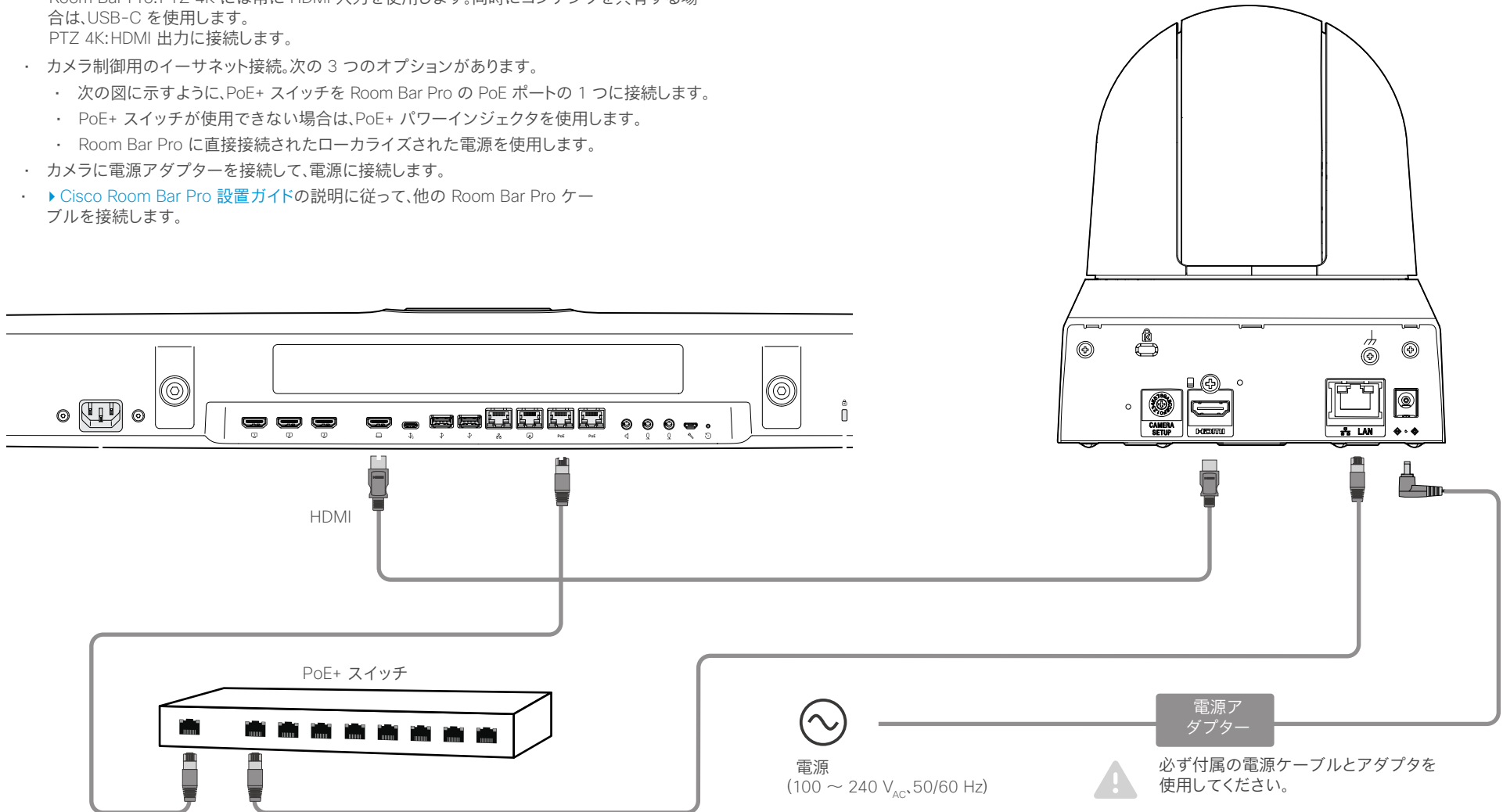
Board Pro に PTZ 4K を接続する

- カメラと Board Pro をビデオケーブル(HDMI)で接続します。
Board Pro: メインカメラには、常にコネクタ 1(HDMI 入力)を使用します。
Camera:HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートと Board Pro をカメラ制御ケーブル(イーサネット)で接続します。
Board Pro: コネクタがカメラ制御記号でマークされます。
カメラ:イーサネット ポートに接続します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- その他の Board Pro ケーブルを、[Cisco Board Pro 55/75 設置ガイド](#)の説明通りに接続します。



Room Bar Pro に PTZ 4K を接続する

- PTZ 4K と Room Bar Pro をビデオケーブル(HDMI)で接続します。
Room Bar Pro:PTZ 4K には常に HDMI 入力を使用します。同時にコンテンツを共有する場合は、USB-C を使用します。
PTZ 4K:HDMI 出力に接続します。
- カメラ制御用のイーサネット接続。次の 3 つのオプションがあります。
 - 次の図に示すように、PoE+ スイッチを Room Bar Pro の PoE ポートの 1 つに接続します。
 - PoE+ スイッチが使用できない場合は、PoE+ パワーインジェクタを使用します。
 - Room Bar Pro に直接接続されたローカライズされた電源を使用します。
- カメラに電源アダプターを接続して、電源に接続します。
- ▶ [Cisco Room Bar Pro 設置ガイド](#)の説明に従って、他の Room Bar Pro ケーブルを接続します。



第 4 章

初期設定へのリセット

Quad Camera

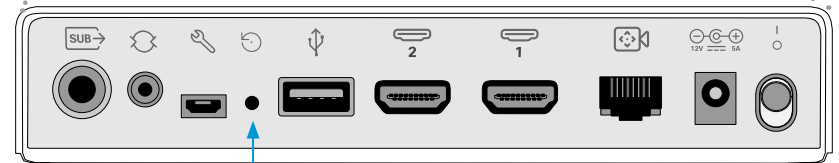
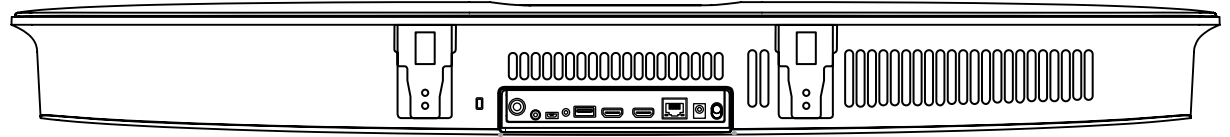
初期設定へのリセットは、システム管理者が行うか、シスコのテクニカルサポートにお問い合わせいただいで行う必要があります。

カメラは工場出荷時の初期状態にリセットされ、すべての設定とログが消去されます。

! 初期設定へのリセットをすると、元に戻すことはできません。

初期設定へのリセットの実行手順:

1. カメラの背面にあるピンホール ボタンの位置を確認します。
2. ペンなどを使用して、カメラの前面にある白色の LED が点滅し始めるまで約 6 秒間、初期設定へのリセットボタンを押し続けます。
3. 初期設定へのリセット操作を完了するために、システムが 2 回再起動します。ソフトウェアバージョンによっては、この手順に最大 5 分かかる場合があります。
4. 初期設定へのリセット操作が完了し、ユニットが正常に起動すると、通常、白色 LED が点滅し始めます。




初期設定へのリセット用ピンホール

Precision 60 Camera


初期設定へのリセットは、システム管理者が行うか、シスコのテクニカルサポートにお問い合わせいただいで行う必要があります。

カメラは工場出荷時の初期状態にリセットされ、すべての設定とログが消去されます。

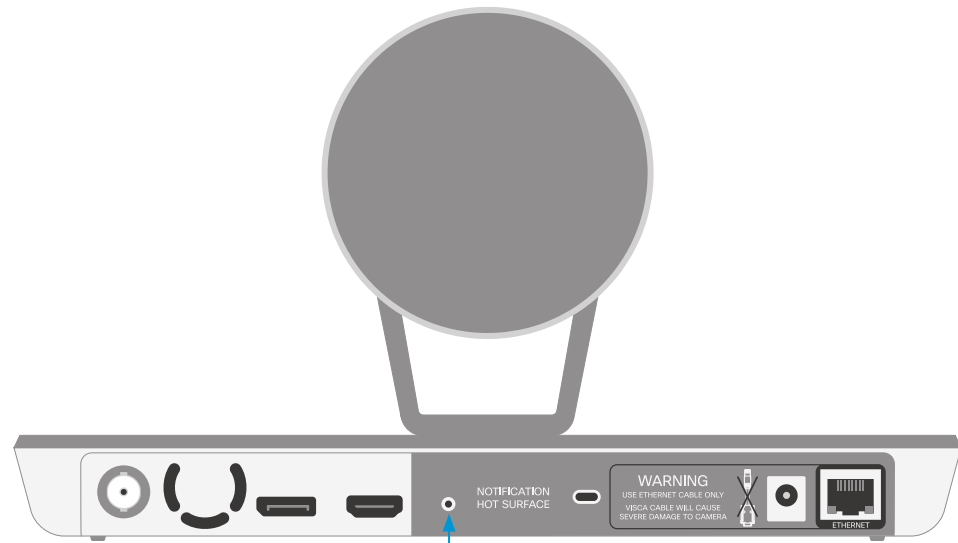
 初期設定へのリセットをすると、元に戻すことはできません。

初期設定へのリセットの実行手順:

1. カメラの背面にあるピンホール ボタンの位置を確認します。
2. ペンなどを使用して、初期設定へのリセットボタンを 10 秒間押し続けます。
3. カメラの LED は初期設定へのリセット時に赤く点灯します。

 電源プラグを抜かないでください。

4. 初期設定へのリセットが完了すると、カメラが再起動し、カメラの LED が点灯します。



初期設定への
リセット用ピン
ホール

SpeakerTrack 60 カメラ

デバイスの初期設定へのリセット

初期設定へのリセットは、システム管理者が行うか、シスコのテクニカルサポートにお問い合わせいただいで行う必要があります。

デバイスは工場出荷時の初期状態にリセットされ、すべての設定とログが消去されます。

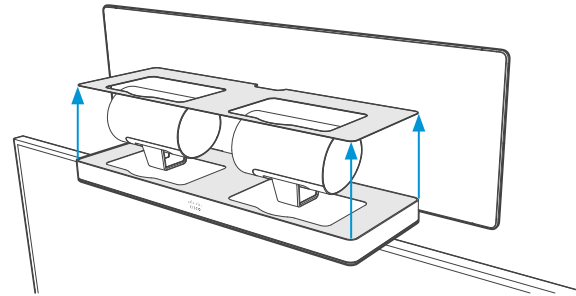
エラーが続けて発生する場合も、カメラをリセットする必要があります。カメラのリセット方法については、次のページの手順を参照してください。

! 初期設定へのリセットをすると、元に戻すことはできません。

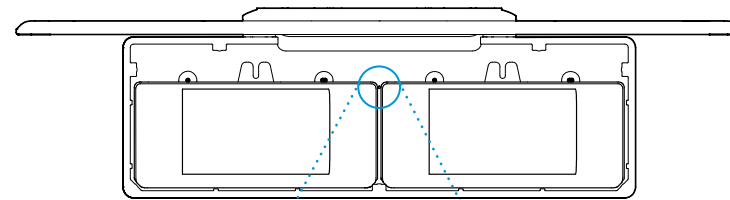
初期設定へのリセットの実行手順:

1. 電源のプラグを外します。
2. SpeakerTrack 60 デバイスの上部カバーを取り外します。
3. SpeakerTrack 60 の上部にあるピンホールボタンを見つけます。
4. 電源をもう一度差し込んで、ペンなどを使用して初期設定へのリセットボタンを 5 秒間押し続けます。
5. 初期設定へのリセットが完了すると、デバイスが再起動し、LED が点灯します。

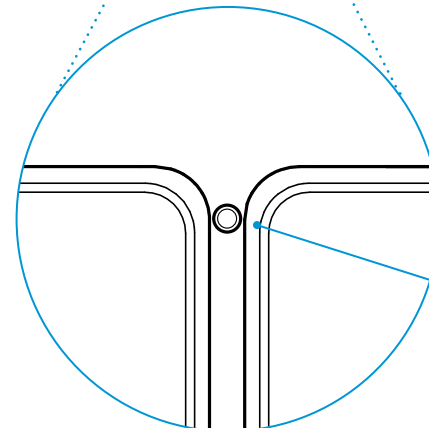
1



2



3



初期設定への
リセット用ピン
ホール

SpeakerTrack 60 カメラ

カメラの初期設定へのリセット

これらをリセットするためには、カメラをキャリアトレイから持ち上げます。ピンホール ボタンはカメラの背面にあります。

初期設定へのリセットは、システム管理者が行うか、シスコのテクニカルサポートにお問い合わせいただいで行う必要があります。

カメラは工場出荷時の初期状態にリセットされ、すべての設定とログが消去されます。

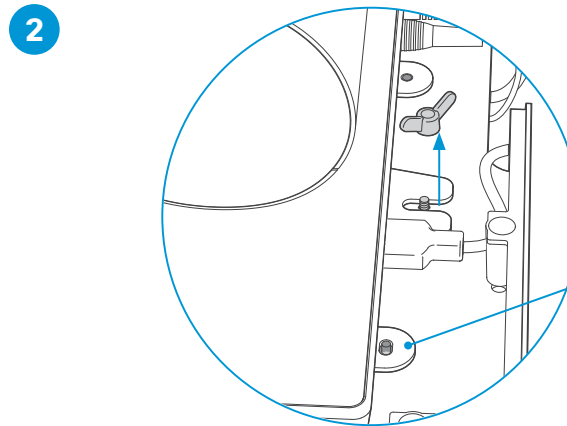
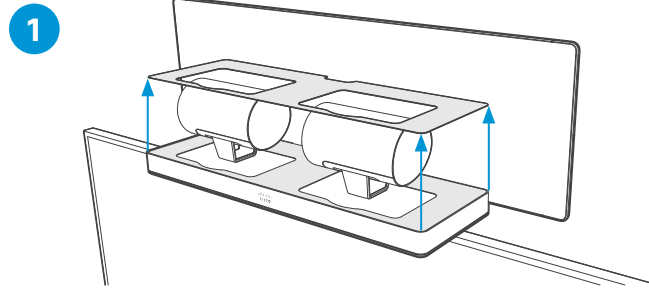
! 初期設定へのリセットをすると、元に戻すことはできません。

初期設定へのリセットの実行手順:

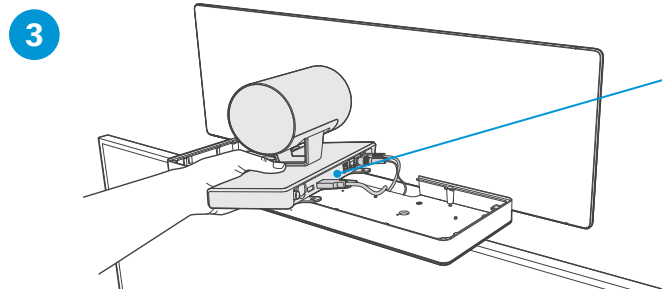
1. SpeakerTrack 60 デバイスの上部カバーを取り外します。
2. カメラを固定している蝶ナットを取り外します。
3. カメラの背面にあるピンホール ボタンの位置を確認します。
「[Precision60 カメラ](#)」章も参照してください。
4. ペンなどを使用して、初期設定へのリセットボタンを 10 秒間押し続けます。
5. カメラの LED は初期設定へのリセット時に赤く点灯します。

! 電源プラグを抜かないでください。

6. 初期設定へのリセットが完了すると、カメラが再起動し、カメラの LED が点灯します。
7. カメラをトレイに設定し直して、蝶ナットを締めます(右側の図 2 を参照)。
8. 他のカメラに対して手順 2 ~ 7 を繰り返します。
9. 上部カバーを戻します。



カメラの交換時には、ベースプレートのピンがカメラインターフェイスプレートの穴に入っていることを確認します。



カメラの背面パネルにあるピンホールの位置を確認します。

第 5 章


付録

技術仕様

Quad Camera

- ・ 5K Ultra HD カメラ
- ・ 話者追跡機能¹
- ・ 5120 x 2880 ピクセルの解像度
- ・ 5 倍デジタルズーム(水平視野角がそれぞれ 50°の望遠レンズ X 3)
- ・ 水平視野角 83°
- ・ 垂直視野角 51.5°
- ・ 焦点距離: 1.0m ~ 無限遠(ワイド)
- ・ F 値: 2.0
- ・ 最大 60 fps をサポート
- ・ 15.1 万画素イメージセンサー
- ・ 最適な概要
- ・ イーサネット経由のカメラ制御
- ・ 自動フォーカス、輝度およびホワイトバランス
- ・ IP ネットワーク機能:
 - ・ サービス設定での DNS ルックアップ
 - ・ NTP による日時のサポート
 - ・ TCP/IP
 - ・ DHCP
- ・ LAN/イーサネット(RJ-45)10/100/1000 Mbit ネットワークインターフェイス
- ・ HDMI コネクタ 2 基
- ・ RCA サブウーファー出力
- ・ 電源アダプター(FSP070-AHAN2, AcBel ADF019):
 - ・ 100 ~ 240 V_{AC}, 50/60 Hz, 12 V_{DC} 入力
 - ・ 12 V_{DC}, Max. 5.83 A 出力
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ 0°C ~ 35°C (32°F ~ 195°F)
 - ・ 10 ~ 90% (相対湿度)
- ・ 保管および輸送温度と湿度:
 - ・ -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
 - ・ 10 ~ 90% 相対湿度(結露しないこと)

- ・ 高さ: 120 mm(4.7 インチ)
- ・ 幅: 95 mm(3.74 インチ)
- ・ 奥行: 103 mm(4.0 インチ)
- ・ 重量: 4.8 kg(10.6 ポンド)
- ・ 部品番号: CS QUADCAM =


 カメラの寸法の詳細については、Cisco Web サイトの [CAD 図面](#) を参照してください。



¹ 照明や音響などの部屋の条件は、Quad Camera がすべての人を検出する機能に大きな影響を与える可能性があります。スピーカートラッキング機能は、部屋の条件が最適であり、座席エリアがカメラの位置に対して最大で深さ 8 m(26 フィート)、幅 5 m(16 フィート)の場合に最適に機能します。部屋の条件が最適でない場合、またはカメラの距離が 8 m / 26 フィートを超えると、パフォーマンスが低下します。水平方向の視野角(83°)の外側に座っている参加者は検出されません。

Precision 60 Camera

- ・ 1080p60 フル HD
- ・ 光学ズーム 10 倍
- ・ デジタルズーム 2 倍
- ・ ズーム併用時 20 倍
- ・ パン範囲: $-100^{\circ} \sim +100^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
- ・ チルト範囲: $-20^{\circ} \sim +20^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
- ・ 水平視野角 80°
- ・ 垂直視野角 48.8°
- ・ 焦点距離: 1.0m ~ 無限遠(ワイド)
- ・ F 値: 1.5
- ・ イーサネット経由のカメラ制御
- ・ 自動または手動フォーカス、輝度およびホワイトバランス
- ・ IP ネットワーク機能:
 - ・ サービス設定での DNS ルックアップ
 - ・ NTP による日時のサポート
 - ・ TCP/IP
 - ・ DHCP
- ・ LAN/イーサネット(RJ-45) 10/100 Mbit ネットワーク インターフェイス
- ・ HDMI および 3G-SDI ビデオインターフェイス
- ・ 電源アダプター(FSP040-DGAA1, FSP040-RHAN2):
 - ・ 入力: $100 \sim 120$ または $200 \sim 240 V_{AC}$, 50 または 60 Hz
 - ・ 出力: $12 V_{DC}$, 3.33 A
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ $0 \sim 40^{\circ}C$ ($32 \sim 104^{\circ}F$)
 - ・ $10 \sim 90\%$ (相対湿度)
- ・ 保管および輸送温度と湿度:
 - ・ $-20^{\circ}C \sim 60^{\circ}C$ ($-4^{\circ}F \sim 140^{\circ}F$)
 - ・ $10 \sim 90\%$ 相対湿度 (結露しないこと)
- ・ 高さ: 152 mm (6.0 インチ)
- ・ 幅: 268 mm (10.6 インチ)
- ・ 奥行: 163 mm (6.4 インチ)
- ・ 重量: 2.5 kg (5.5 ポンド)
- ・ 製品番号: CTS-CAM-P60=

 カメラの寸法の詳細については、Cisco Web サイトの [CAD 図面](#) を参照してください。



SpeakerTrack 60 カメラ


- ・ 1080p60 フル HD
 - ・ 光学ズーム 10 倍
 - ・ デジタルズーム 2 倍
 - ・ ズーム併用時 20 倍
 - ・ パン範囲: $-100^{\circ} \sim +100^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
 - ・ チルト範囲: $-20^{\circ} \sim +20^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
 - ・ 水平視野角 (FoV): 80°
 - ・ 垂直 FoV: 48.8°
 - ・ トラッキング水平 FoV: 80°
 - ・ 焦点距離: 1.0m ~ 無限遠 (ワイド)
 - ・ F 値: 1.5
 - ・ イーサネット経由のカメラ制御
 - ・ 自動または手動フォーカス、輝度およびホワイトバランス
 - ・ IP ネットワーク機能:
 - ・ サービス設定での DNS ルックアップ
 - ・ NTP による日時のサポート
 - ・ TCP/IP
 - ・ DHCP
 - ・ LAN/イーサネット (RJ-45) 10/100 Mbit ネットワーク インターフェイス
 - ・ HDMI 1.4 ビデオインターフェイス
 - ・ 電源アダプター (FSP084-DIBAN2):
 - ・ 入力: 100 ~ 120 または 200 ~ 240 V_{AC}, 50 または 60 Hz
 - ・ 出力: 12 V_{DC}, 7 A
 - ・ 動作温度および湿度:
 - ・ 0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)
 - ・ 10 ~ 90 % (相対湿度)
 - ・ 保管および輸送温度と湿度:
 - ・ $-20^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$ ($-4^{\circ}\text{F} \sim 140^{\circ}\text{F}$)
 - ・ 10 ~ 90 % 相対湿度 (結露しないこと)
 - ・ 互換性に関する情報:
 - ・ C40、C60、C90、SX80 コーデックと互換性あり
 - ・ Cisco Touch 8 または Touch 10 ユーザーインターフェイスが必要 (コントロールシステムを使用している場合は除く)。
- ・ 高さ: 292 mm (11.5 インチ)
 - ・ 幅: 800 mm (31.5 インチ)
 - ・ 奥行: 210 mm (8.3 インチ)
 - ・ 重量: 11.5 kg (25.4 ポンド)
 - ・ 製品番号: CTS-SPKER-TRACK60



カメラの寸法の詳細については、Cisco Web サイトの [CAD 図面](#) を参照してください。

PTZ-12 カメラ

- ・ 1080p60 フル HD
- ・ 光学ズーム 12 倍
- ・ デジタルズーム 12 倍
- ・ パン範囲:-100° ~ +100°
- ・ チルト範囲:-25° ~ +25°
- ・ 水平視野角(FoV):71°
- ・ 設置角度:水平面に対して-15° ~ + 15°
- ・ F 値:1.8 ~ 2.0
- ・ イーサネット経由のカメラ制御
- ・ 自動または手動フォーカス、輝度およびホワイトバランス
- ・ LAN/イーサネット(RJ-45) 10/100 Mbit ネットワーク インターフェイス
- ・ HDMI ビデオ:タイプ A(19 ピン)
- ・ AC 電源アダプター(JEITA タイプ 4):
- ・ 入力電圧:12 V_{DC}, 1.4 A。
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ 0 ~ 40° C(32 ~ 104° F)
- ・ 保管および輸送温度と湿度:
 - ・ -20° C ~ 60° C(-4° F ~ 140° F)
- ・ 互換性に関する情報:
 - ・ Codec Plus との互換性
- ・ 高さ:156 mm(6.14 インチ)
- ・ 幅:153 mm(6.02 インチ)
- ・ 奥行:153 mm(6.02 インチ)
- ・ 重量:1.46 kg
- ・ 部品番号:CS-CAM-PTZ12 =


 カメラの寸法の詳細については、Cisco Web サイトの [▶CAD 図面](#)を参照してください。



PTZ 4K カメラ

- ・ 4K HDMI ビデオ出力
- ・ 光学ズーム 20 倍
- ・ デジタルズーム 12 倍
- ・ 最大ズーム 240 倍
- ・ イメージセンサー: 約 850 万ピクセル
- ・ パン範囲: +/-170°
- ・ チルト範囲: -20° ~ +90°
- ・ 水平視野角 (FoV): 70°
- ・ 設置角度: 水平面に対して -15° ~ +15°
- ・ F 値: 2.0 ~ 3.8
- ・ 焦点距離: 1.0 m ~ 無限遠 (ワイド)
- ・ フォーカス、ホワイトバランス、明るさ: 手動または自動
- ・ LAN/イーサネット (RJ-45) 10/100 Mbit ネットワーク インターフェイス
- ・ カメラ制御インターフェイスの場合:
 - ・ 規格: VISCA over IP
- ・ HDMI コネクタ: タイプ A
- ・ 入力電圧: 12VDC 3A
- ・ 動作温度:
 - ・ 0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)
- ・ 湿度 (動作時):
 - ・ 20 ~ 80%
- ・ 保管温度:
 - ・ -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
- ・ 保管湿度:
 - ・ 20 ~ 95%
- ・ 互換性に関する情報:
 - ・ Codec Plus との互換性
 - ・ Coded Pro との互換性
- ・ 高さ: 177.5 mm (7 インチ)
- ・ 幅: 158.4 mm (6.25 インチ)
- ・ 奥行: 200.2 mm (8 インチ)
- ・ 重量: 1.7 kg (3.7 ポンド)
- ・ 部品番号: CS-CAM-PTZ4K =



 カメラの寸法の詳細については、Cisco Web サイトの [CAD 図面](#) を参照してください。



このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されており、これらは、参考資料によって本書に含まれていません。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティングシステムの UCB(University of California, Berkeley)のパブリックドメインバージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワークポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハードコピーおよび複製されたソフトコピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンラインバージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト(www.cisco.com/go/offices)をご覧ください。

シスコおよびシスコのロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。シスコの商標の一覧については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/legal/trademarks.html をご覧ください。Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. 「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

お問い合わせ

シスコの Web サイトでは、シスコの世界各地のお問い合わせ先を確認できます。

URL: <https://www.cisco.com/go/offices>

本社

Cisco Systems, Inc.

170 West Tasman Dr.

San Jose, CA 95134 USA